学校コード ^{注3}

令和 2年度

計画の区分: 学部の設置

注1



注2

設置年度

西南学院大学 外国語学部 外国語学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人西南学院 令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 企画課

電話番号 092-823-3718 (内線: 3718)

(夜間) 092-841-1316

e —mail pln@seinan-gu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) OO大学 $\triangle \triangle$ 学部 $\Box \Box$ 学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「○○大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。 なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

外国語学部

<外	 国語学科>	^ °−	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	6
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	2 C
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	22
5.	教員組織の状況(一部省略)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	23
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• ;	36
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• ;	37

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人西南学院

- (2) 大 学 名 西南学院大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒814-8511 福岡県福岡市早良区西新六丁目2番92号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長	(ギャーリ バークレー) ギャーリ バークレー (2020年4月)	(ミヤザキ リュウイチ) 宮崎 隆一 (2022年12月)	変更理由:任期満了に伴う変更 変更年月日:2022年12月15日(5)
学 長	(ギャーリ バークレー) ギャーリ バークレー (2018年12月)	(イマイ ナオキ) 今井 尚生 (2022年12月)	変更理由:任期満了に伴う変更 変更年月日:2022年12月15日(5)
学 部 長	(イトウ アキヒロ) 伊藤 彰浩 (2020年4月)	(ワダーミツマサ) (ヤマダートモヒサ) 和田 光昌山田 智久 (2021年4月) (2023年4月)	和田光昌の辞任により、後任として眞下弘子を選任。 眞下弘子の任期満了による役職改選により山田智久が就任。 *和田 光昌(ワダ ミツマサ) 任期:2021年4月1日~2022年10月12日 変更年月日:2021年4月1日(5) *眞下 弘子(マシモ ヒロコ) 任期:2022年10月13日~2023年3月31日 変更年月日:2022年10月13日(5)
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 令和4年度に報告済の内容 → (4) 令和5年度に報告する内容 → (5)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
 - (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、
 - 別ファイルにて提出してください。
 - 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、

 - 設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、 我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程 を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	VHI ₹5
外国語学部 外国語学科 学士(外国語学)	文学関係	4	300	2年次 0 人次 3年次 0 人 4年次 0 人	1200	-	

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、 「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均入学	平均入学 定員超過率	収容定員	収容定員 充 足 率	備 :	考
区分	春季入学 その他の学派	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	定員超過率	(控除後)	充足率	(控除後)	uns	.,
A 入学定員	一人一人	—A —A	300人 一人	300人 —人	300人 —人	人 300 人						
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]						
志願者数	(-) (-)	(-) (-)	2586 - (-) (-) [3] [-]	1795 - (-) (-) [-] [-]	1733 - (-) (-) [1] [-]	1971 – () (–) [1] [–]						
受験者数	(-) (-)	(-) (-)	2564 - (-) (-) [3] [-]	1783 - (-) (-) [-] [-]	1706 – (–) (–) [1] [–]	1952 - () (-) [1] [-]	0. 99倍	-	0. 99倍	-		
合格者数	(-) (-)	(-) (-)	757 - (-) (-) [3] [-]	879 – (-) (-) [-] [-]	944 - (-) (-) [1] [-]	907 – () (-) [1] [-]						
B 入学者数	(-) (-)	(-) (-)	276 - (-) (-) [3] [-]	302 - (-) (-) [-] [-]	332 - (-) (-) [1] [-]	292 – (-) (-) [1] [-]						
入学定員超過率 B/A			0. 92	1. 00	1. 10	0. 97						

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「一」を記入してください。
 - () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。

 - <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 -]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
 - に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。
 - また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。
 - なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。

計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

- 報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「一」としてください。
- 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。 なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。また、完成年度を越えて 報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対抗	象年度	平成3	0年度	令和:	元年度	令和:	2 年度	令和	3 年度	令和 4	4年度	令和 5	5年度	備	考
学 年	\	春季入学	その他の学期	1/10	5										
		-	-	-	-	276	-	302	-	332	-	292	-		
1 年次		[-]	[-]			[3]			[-]	[1]		[1]	[-]		
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
				-	-			276	-	300	-	330	-		
2 年次				[-]	[-]	/		[3]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]		
				(-)	(-)			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
						-	-	-	-	270	-	298	-		
3 年次				/		[-]	[-]	[-]	[-]	[3]	[-]	[-]	[-]		
		_				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
								-	-	-	-	268	-		
4 年次				/		/		[-]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]		
		_						(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
			-		-		76	5	78	91	02	11	88		
計		[-]	[-]	[:	3]	[3]	[-	4]	[4	4]		
		(-	-)	(-)	(-	-)	(-)	(-	-)	(-	-)		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を応入してください。(適年度については、各年度未時息の情報として記入してください。)
 ・ []内には、留学生の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ () 内には、留年者の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。 春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。 また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				rh =0		
	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	者数	主な退学理由
対象年度			入学した年度	起于	うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	ا	7	平成30年度	人	人	
节和几千度			令和元年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	276 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	578 人	0 人	令和元年度	人	人	
17110112	0,0 ,0		令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和4年度	910 人	8 人	令和2年度	6 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、他の教育期間への入学・転学(2人)、就職(1人)、除籍(1人)
			令和3年度	2 人	0 人	他の教育期間への入学・転学(1人)、その他(1人)
			令和4年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和5年度	1188 人	5 人	令和2年度	1 人	0 人	就職(1人)
			令和3年度	2 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(2人)
			令和4年度	2 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(1人)
			令和5年度	0 人	0 人	
合 計		13 人		13 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

<u>平成30年度の退学者数(a)</u> = <u></u> 平成30年度の在学者数(b)	0 =	- %
【令和元年度】 <u>令和元年度の退学者数(a)</u> = 令和元年度の在学者数(b)	<u> </u>	- %
【令和2年度】 <u>令和2年度の退学者数(a)</u> = 令和2年度の在学者数(b)	0 276 =	0 %
【令和3年度】 <u>令和3年度の退学者数(a)</u> = 令和3年度の在学者数(b)	<u> </u>	0 %
【令和4年度】 <u>令和4年度の退学者数(a)</u> 令和4年度の在学者数(b)	<u>8</u> 910 =	0.87 %
【令和5年度】 <u>令和5年度の退学者数(a)</u> 令和5年度の在学者数(b)	<u>5</u> =	0.42 %

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<外国語学部外国語学科>

【認可時又は届出時】

【令和5年度】

		届出時】 T	87	ī	単位数		#	任勢	員等σ	和學	- 1	*	Ė	令和5年	C. 1	1	87	Г	単位数	7		亩に	数呂で	手の配信	g-	一
科区	日分	授業科目の名称	配当年次	Ø	選	Ĥ	教	推教		助馬	à '	任	1	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	Ø	選	Ĥ	教	単性 教	が見る	助助	助	1
		基礎演習	次 1前	19	択	曲	接 12	·奴 授	96 1	教号		担	\vdash	-"		基礎演習	次 1前	修 2	択	曲	授 18	授	Đố ()	教	Ŧ	╀
	導	導入演習	1後				18	7	1						萨	導入演習	1後	2			18	2	ŏ			
	入 科													1	ሊ ፡	[遠隔]導入演習	1後	(2)			3					
	目														∃	海外フィールドワーク FLS-Honors出発前準備講座	1前		2		2					
		外国語コミュニケーションA(英語) 外国語コミュニケーションB(英語)	1前 1前				3 2					€13 €13				外国語コミュニケーションA(英語) 外国語コミュニケーションB(英語)	1前				6	2 2				
		外国語コミュニケーションA(フランス語)	1前	j 4			6	1			3	校4 校4				外国語コミュニケーションA(フランス語)	1前	4			7	Ō				
		外国語コミュニケーションB(フランス語) 英語スピーキングスキル	1後 1後	É	2		5 3	1			*	K4				外国語コミュニケーションB(フランス語) 英語スピーキングスキル	1後		2		3	0 1				
		英語リーディングスキル 英語リスニングスキル	1後		2 2		3 4	3								英語リーディングスキル 英語リスニングスキル	1後 1後		2 2		3 4	1	1			
		英語ライティングスキル ベーシックイングリッシュ	1後		2 2		2	4	1							英語ライティングスキル ベーシックイングリッシュ	1後1前		2 2		2	1	1			
	ス	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション 英語リーディングスキル&クリティカルシンキング	2前		2 2		1	4							z.	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション 英語リーディングスキル&クリティカルシンキング	2前・		2		4 2	1				
	キ ル	英語リスニングスキル&クリティカルシンキング 英語ライティングスキル&プレゼンテーション	2後	É	2 2		1	4							キ レ	英語リスニングスキル&クリティカルシンキング 英語ライティングスキル&プレゼンテーション	2後		2 2		3 2					
	科目	アドヴァンストイングリッシュA	2前	ij	2		1					庚0			\$ ■	アドヴァンストイングリッシュA	2前	ſ	2		1					
	н	アドヴァンストイングリッシュB コミュニケーション英語I(統合基礎)	2後 2前	ij	2 2		1	4			3	能 0		·	-	アドヴァンストイングリッシュB コミュニケーション英語!(統合基礎)	2後 2前	ſ	2		1 5					
		コミュニケーション英語II(統合応用) アドヴァンストリーディング	2後 3前		2 2		1 1	4 2								コミュニケーション英語II(統合応用) アドヴァンストリーディング	2後 3前		2 2		4	1				
		アドヴァンストライティング アドヴァンストスピーキング	3後		2 2		1	2								アドヴァンストライティング アドヴァンストスピーキング	3後		2 2		3	1	1			
		フランス語演習基礎(スピーキング) フランス語演習基礎(リーディング)	1前	ij	2 2		1	-				接1 接1				フランス語演習基礎(スピーキング) フランス語演習基礎(リーディング)	1前	r	2		1		-			
		フランス語演習基礎(リスニング) フランス語演習基礎(リスニング)	1後	έ	2		1				3	族1 廃1				フランス語演習基礎(リスニング) フランス語演習基礎(リスニング)	1後		2		2					
		英語圈文学史A	2前	ij	2		1	1	-	\top	- 7	K1_				英語圈文学史A	2前		2		1	0				t
		英語圏文学史B 英語学概論A	2後2前	ij	2 2		3	1								英語圏文学史B 英語学概論A	2後		2		1	0				l
	専	英語学概論B 翻訳演習	2後 2前	ij	2 2		1	1			3	₩1		١,	存	英語学概論B 翻訳演習	2後 2前	r	2		1	0 1				
	P9	翻訳研究 コミュニケーション学入門	2後 2前	ij	2 2		2							ı	9	翻訳研究 コミュニケーション学入門	2後		2		2					
	基礎	クリティカルシンキング入門 英語特別研究	2前 2前		2 2		3						専攻		基 楚	クリティカルシンキング入門 英語特別研究	280 - 6		2 2		3 2	1				
	科目	コミュニケーションフランス語基礎A コミュニケーションフランス語基礎B	2前 2前	ij	2 2		2 2						科目	1	∯ ≣	コミュニケーションフランス語基礎A コミュニケーションフランス語基礎B	2前 2前	ſ	2 2		3					
	н	英仏対照言語学 世界文学概論	2前	ij	2 2		3		1					·	-	英仏対照言語学 世界文学概論	2後		2		1 6	١,	0			
		ヨーロッパ文化概論	2後		2		2		1							ヨーロッパ文化概論	2後		2		2	2	ŏ			
		-tt-3er rom _ta 222 a /a	0.44					_		_		_				多言語社会輸A 多言語社会輸B	2前 2後		2	<u> </u>		Ļ	L			L
		英語圏文学A(ヨーロッパ) 英語圏文学B(北アメリカ)	2前	ij	2		3	1	1							英語圏文学A(ヨーロッパ) 英語圏文学B(北アメリカ)	280 - 6		2		2	1	0			
		英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語圏文化研究A(ヨーロッパ)	3前2後	É	2 2		2	1	1		Я	₩1				英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語圏文化研究A(ヨーロッパ)	280 - 8	4	2		2	0	0			
	英	英語圏文化研究B(北アメリカ) 英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ)	2後	έ	2 2		2								英	英語圏文化研究B(北アメリカ) 英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ)	2 11 - 8		2		2					
	語研	英語圈歷史研究 言語文化論	3後		2 2		3	1							語研	英語圈歷史研究 言語文化論	3後		2		1 2	0				
	究科	通訳研究Ⅰ 通訳研究Ⅱ	2前2後		2 2							廃1 廃1			究科	通訳研究I 通訳研究II	2前 2後	ſ	2 2							
	目	英文法A 英文法B	2前2後	ij	2 2		2 2	1			9	族1 廃1			目	英文法A 英文法B	2前2後	r	2 2		3	0				
+	群	英語音声学	2後	έ	2		2	1			3	€ 1		_	群	英語音声学	200 - 8	R:	2		3 1	ľ				
専門		英語史 英語学研究A	3前 3前	ij	2 2		1				Я	₩1		専門		英語史 英語学研究A	3前 3前	ſ	2		1					
展開		英語学研究B 異文化理解	3後 3前	É Í	2 2		1 1	1		Щ.	Ш.			展開		英語学研究B 異文化理解	3後 3 後		2 2	<u>L</u>	1 1	0	<u></u>			L
科		フランス語特別研究 フランス語文法	2前 2前	ir ir	2 2			1						科		フランス語特別研究 フランス語文法	2前 2前	ſ	2 2		1	0				
目	2	フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング)	2後 2後		2 2		1 1							目	2	フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング)	2後 2後		2 2		1					
	ラン	フランス語演習応用(リスニング) フランス語演習応用(ライティング)	2後		2 2		1	1							ラン	フランス語演習応用(リスニング) フランス語演習応用(ライティング)	2後 2後		2 2		1	0				
	ス 語	フランス語史 フランス語音声学	2後3前	έ	2 2		1	1							ス 語	プランス語史 プランス語音声学	2後		2 2		1	٨				
	研	コミュニケーションフランス語応用A	3前	ij	4		1	1							研	コミュニケーションフランス語応用A	3前	r	4		1	۰				
	究科	コミュニケーションフランス語応用B フランス語圏文学研究A	3後3前	ij	4 2		1								究科	コミュニケーションフランス語応用B フランス語圏文学研究A	3後		2		1					
	目群	フランス語圏文学研究B フランス語学研究	3後 3前	ij	2 2		1	1							目群	フランス語圏文学研究B フランス語学研究	3 元 3前		2 2		1	0				
		フランス語圏社会研究 フランス語圏文化研究	3前 3後	ij É	2 2		1									フランス語圏社会研究 フランス語圏文化研究	3前 3後		2		1					
	7	フランス語教育研究 Communication Studies A	3後 2後	<u> </u>	4		1								7	フランス語教育研究 Communication Studies A	3後	i 	<u>2</u> 4	 -	1					╁
	- I	Communication Studies B Communication Studies C	2後 2後	έ	4		1	1							- 1	Communication Studies B Communication Studies C	2後 2後		4		1	0	1			
	スタディー ズ科目群バル・コミュニケーシ	Communication Studies D Global Issues A	2後 3前	É	4 2		1	1							スル タ・コ	Communication Studies D Global Issues A	210		4 2		1	1				
	7 3	Global Issues B Global Issues C	3前 3前	ij	2 2		1	1							7 3	Global Issues B Global Issues C	381-0		2 2		1	1				
専門	ズニ 料 ケ	Global Issues D Global Issues E	3前	ij	2 2		1 2							専門	イーズ科目	Global Issues D Global Issues E	3 後 3前		2 2		1 2					
展	群立	Global Communication Seminar A	3後	έ	2		1						専	展	舞り	Global Communication Seminar A	3後		2		1					
展開科目	ョ ン	Global Communication Seminar B Global Communication Seminar C	3後 3後	έ	2 2		1	1					専攻科	開 科	ョ ン	Global Communication Seminar B Global Communication Seminar C	3後 3後		2		1	0				
目	}	Global Communication Seminar D	3後	έ	2		1			-+-			17	目		Global Communication Seminar D 日本哲学表論A	3後 1後		<u>2</u>	 	1 1	 -	 	 		t
															* 7	日本語学概論B 日本語教育学研究A	1後後前		2 2		1	1				l
															器口 器グ ラ	日本語教育学研究B 日本語教育方法論A	2前		2 2		1					
															7 #	日本語教育方法論B 日本語教育演習A	2後 2後		2 2		1					L
部門	論卒習 文業・	演習Ⅰ 演習Ⅱ 卒業論文	3通 4通 4通	4 4	4 4		19 19 19	7 7 7	1 1 1					部論門文	卒習 寒・演	演習Ⅰ 演習Ⅱ 卒業論文	3通 4通 4通	4	4 4		19 19 19	3 2 2	0			
		小計(89科目)	-	24	180	0	22	7	1		36	€25				小計(101科目)	_	24	201	0	30	4	1			T
			1	1			- 1			- 1	7115							1		1 1				1		

	関連科目	外国語タイピングスキルI 外国語タイピングスキルII 情報店用基礎 ヨーロッパ・ケルト文化論A ヨーロッパ・ケルト文化論A アメリカ・太平祥文化史A アメリカ・太平祥文化史B	1000mm 1000mm 1000mm 21314前 21314前 21314前 21314前		2 2 2 2 2 2 2 2			兼2 兼2 兼4 兼1 兼1 兼1			(廃止)	ļ						
	(1) 教学 メト	사람(7科目) キリ자教学1 キリ자教人間学A キリ자教人間学A		2 2	2 2			兼8 兼6 兼6 兼2 兼2				ザヘ イ1 ン・ 使ラ 幼イ 料フ 目デ	キリスト教学! キリスト教学!! キリスト教人間学A キリスト教人間学B 西声学院 史 ライアデリル 基礎 レマが転加速!!	1-2	2 2 2 2 2	1		兼6 兼6 兼2 兼2 兼9
										1 基幹科目	2)リテラシー 領域科	八国語 自由選択外国語	ドイツ部列級 I 中国語列級 I 中国語列級 I 韓国語列級 I 韓国語列級 I 韓国語列級 I 日本語 I 日本	Laboration of Carbonal Carbona	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1		集1 集
												イの エデ 目ン! スタ 料サ	「遠隔」データリテラシー データサイエンス基礎(データ分析) データサイエンス基礎(AI活用)	2	2 2		 	兼1 兼3 兼3
												暴ルイス	[遠隔]スタディスキル I (基礎・学びの基本) スタディスキル II (応用・対断と表現) ヘルスリテラシー	······································	2		 	 兼1 兼1 兼3
		哲学A 哲学B 倫理学A	1-2-0-480		2 2 2			兼3 兼3 兼1				曹ラ大	哲学A 哲学B 倫理学A	1-2-0-48 1-2-0-48 1-2-0-48	2 2 2			兼4 兼4 兼1
		倫理学B 論理学A 論理学B 日本史学A 日本史学B 東洋史学A 東洋史学B 東洋史学B 南洋史学A	1-2-0-48 1-2-0-48 1-2-0-48 1-2-0-48 1-2-0-48		2 2 2 2 2 2 2 2 2			兼1 兼1 兼4 兼4 兼1 兼1 兼3					倫理学B 日本史学A 日本史学B	1-2-0-4株 1-2-0-4株 1-2-0-4株	2 2 2			兼1 兼4 兼4
	(2)人文科学	西洋史学B 日本文学A 日本文学A 日本文学B 西洋文学B 西洋文学B	1-2-0-40 1-2-0-40 1-2-0-40 1-2-0-40		2 2 2 2 2	2 2		兼3 兼4 兼4 兼1 兼1				(1)人文科学	世界史学A 世界史学B 日本文学A 日本文学B	1-2-1-48 1-2-1-48 1-2-1-48	2 2 2 2			兼4 兼4 兼4 兼4
共通科目	7	中国文学A 中国文学B 音楽史A	1-2-3-4%		2 2 2			兼1 兼1	共 通 科 目	i		7	外国文学A 外国文学B	·····	2 2	2 2		兼2 兼2
		音楽史B 心理学I 心理学II	1-2-0-48 1-2-0-48 1-2-0-48		2 2 2			兼1 兼1 兼1					非有学A 要有学B 言語学A 言語学B	10140	2 2 2	2 2		兼2 兼2
	(2)社会科学	法学(日本国憲法2単位を含む。) 経済学 社会学! 地理学概論 人権問題論	1-20-48 1-20-48 1-20-48 1-20-48		4 4 2 2 4 4 2			兼4 兼2 兼3 兼3 兼1		2 教養科目		\sim	法学A 接字A 日本国憲法A 日本国憲法B 国際技学B 経済学B 商家経済学A 経済学A 経済学A 経済学A 経済学A 経済学A 経済学A 経済学A	10000 10000	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			兼1 兼1 兼1 兼2 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2
	(3)自然科学	間和問題論 数学入門1 数学入門1 数学入門1 物理学2 特理学2 特理学2 大門1 物理学2 大門1 地球科学1 地球科学1 地球科学1 地球科学1 地球科学1 地球科学1 地球科学1 电域地理1 生命科学1 生命科学1 自然科学概論1 自然科学概論	2-3-6% 1-20-6%		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			※1 ※1 ※1 ※1 ※1 ※1 ※1 ※1 ※2 ※2 ※2 ※2 ※2 ※2 ※2				(3)自然科学	五碳數学A 基碳數学B 情報數学A 情報數学A 情報數學A 情報數學B 基碳化学A 基碳化学A 基碳化学A 基碳化学B 境球科学B 生命科学B 年命科学B 科学A 科学科 科学科 科学科 科学科 新建科学B 共享科学A 《	120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08 120-08	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			兼2 兼2 兼2 集2 兼 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※
	(5)スポーツ科学	スポーツ理論 スポーツ実習 スポーツ実習 スポーツ実習ロ スポーツ実習ロ スポーツ実習い	07985 07985 07985 07985 12448 12448		1 1 1 1 1 1			兼2 兼3 兼1 兼2 兼1 兼1				ALC:	産境科学B スポーツ学A スポーツ学A スポーツ学B 地画学 ジェンダ・輸入 ジェンダ・輸入 生命倫理学 社会連携科目及(ジャーナリズム) 社会連携科目及(金融リアラシー)	11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100	1 1 2 2 2 2 2			兼9 兼9 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1

共通科目	i · · ·	ドイク新列酸II ドイツ新列酸II ドイツ新中酸 ドイツ新中酸 中国国新列酸II 中国国新一酸 中国国新上酸 韓国国新列酸II 中国国新上酸 韓国国新一酸 韓国国新一酸 韓国国新一酸 特国国新一酸 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 特国国新一级 大学/新列酸II レジアが新列酸II イタリア新列酸B イタリア新中級A イタリア新中級A イタリア新中級A	120-14 1-20-14 2-3-48 1-20-14		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		4				兼2 兼2 兼1 兼4 兼4 兼1 兼2 兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1		小計(90 科目)	-	8	162	0	12				# 103
		合計(175科目)	-		270	0	26	7	1		兼115	1 1	合計(1 <mark>91</mark> 科目)	-	-	363	0	30	4	1		兼129
		卒業要件及び履	修方	法									卒業要件及び履信	修方法	±							

卒業するのに必要な単位数は124単位で、その履修方法は次の通りである。

(1)専攻科目から必修科目24単位を含めて80単位以上を修得しなければならない。 なお、4年次以上において、演習『または演習』に代わる科目のうちから4単位以上を 修得しなければならない。

(3)その他、専攻科目・**異連科目・**共通科目から**24**単位以上を修得しなければならない。

卒業するのに必要な単位数は124単位で、その履修方法は次の通りである。

(1)専攻科目から必修科目24単位を含めて80単位以上を修得しなければならない。 なお、4年次以上において、演習Ⅱまたは演習Ⅱに代わる科目のうちから4単位以上を 修得しなければならない。

(2)共通科目から16単位以上を修得しなければならない。 ただし、「キリスト教学」からキリスト教学 I・II 4単位、「人文科学」、「社会科学」 及び「自然科学」からそれぞれ4単位以上を修得しなければならない。

(3)その他、専攻科目・関連科目・共通科目から28単位以上を修得しなければならない。

履修科目の登録の上限(年間) 1年次、2年次、3年次、4年次:42単位

												履修	科目の	・専攻科日 の登録の上限(年間 三次、3年次、4年次	1日 - 大 通符日か ら24 単位以上を修得しなりればる 引) 2:42単位		.0								
											-	[4	和	3年度]											
	驱	.27	単位数	-		4任务	員等			兼任	1	Г	741			郅	. N	単位数	_			教員等	の配 助		液 任
	当年次	必	選	自	教	准教		助	助	*				科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教			助	*
	1前	修	択	由	授 17	授	師	教	手	担	l	-			基礎演習	7 1前	修 2	択	由	授 18	授 2	師	教	手	担
	1後	2			13	1	ŏ							導入科目	導入演習	1後	2			13	1	Ö			
の内容	1後 すで あ	(2)), –	一方しか修	得で	3 きない	\ \ \									外国語コミュニケーションA(英語) 外国語コミュニケーションB(英語)	1前 1前	4			6 7	2	1			兼9 兼6
	1前 1前	4			5	1	1			兼8 兼6					外国語コミュニケーションA(フランス語) 外国語コミュニケーションB(フランス語)	1前 1後	4			7 5	0				競6 競9
	1前	4			6	0	•			兼7					英語スピーキングスキル	1後	•	2		4	1	1			兼4
	1後 1後	4	2		5	0				兼9 兼6					英語リーディングスキル 英語リスニングスキル	1後 1後		2 2		5 3	0	1			兼1 兼5
	1後 1後		2 2		0 3	1 0	1			兼2 華1					英語ライティングスキル ベーシックイングリッシュ	1後 1前		2		2	1				兼7
	1後		2		2	ŏ	i			兼7				ス	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション	280 - 🙀		2		3	1	v			兼2
,	1前		2 2		1 3	2	0			* 2				+	英語リーディングスキル&クリティカルシンキング 英語リスニングスキル&クリティカルシンキング	2前 2後		2 2		3	1				兼5 兼1
Ŋ	2前2後		2 2		2	1				₩3 ₩2				ル 科	英語ライティングスキル&プレゼンテーション アドヴァンストイングリッシュA	2後		2		0	,				兼4 兼2
	2後		2		2	1				兼3				目	アドヴァンストイングリッシュB	2 1 2 後		2		ŏ	1	1			兼1
	2前2後		2 2	1	0					兼5 兼5					コミュニケーション英語!(統合基礎) コミュニケーション英語!(統合応用)	2前2後		2 2	1	4	1				兼1
	2前		2 2		4	2									アドヴァンストリーディング アドヴァンストライティング	3前		2		1	2				
	2後 3前		2		2	1									アドヴァンストスピーキング	3後 3後		2		1	4				
	3後3後		2 2		2 4	0									フランス語演習基礎(スピーキング) フランス語演習基礎(リーディング)	1前 1前		2 2		1					兼1 兼1
	1前		2 2		1	Ī				兼1 兼2					フランス語演習基礎(リスニング) フランス語演習基礎(ライティング)	1後		2		2					兼0
	1後		2		1					兼2		専			英語圈文学史A	2前		2		2	0				煮1
	1後 2前		2		1 2	0				兼1		攻			英語圏文学史B 英語学概論A	2後2前		2 2		3	0				
	2後		2 2		3	٥						科目		専	英語学概論B 翻訳演習	2後		2 2		1	0				₩0
	2後		2		1	ŏ								P9	翻訳研究	2後		2		1	•				380
	2前 2後		2 2		1	1				₩0				基礎	コミュニケーション学入門 クリティカルシンキング入門	2前		2 2		1 2					
	280 - 🙀		2 2		2 2									科	英語特別研究 コミュニケーションフランス語基礎A	2前		2 2		3 2					
	280 - 🙀		2		2	1				₩1				目	コミュニケーションフランス語基礎B	2前		2		1					
	2前 2前		2 2		2										英仏対照言語学 世界文学概論	2 後 2前		2 2		6	1	0			
	2後 2前		2 2		1 5	1	0								ヨーロッパ文化概論 革語圏文学A(ヨーロッパ)	2後 2前		2		3 2	0	0			
	2後		2		3	2	ŏ								英語圏文学B(北アメリカ)	280 - 🙀		2		2	ľ	Ů			
	2前 2後		2 2							兼1					英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ) 英語圏文化研究A(ヨーロッパ)	3前 2 前		2 2		2	0	0			兼1
	281 - 🗰		2 2		2 2	0	0							英	英語圏文化研究B(北アメリカ) 英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ)	2後3後		2 2		2					
	3前		2 2		1 3	0	0			兼0				語研	英語圈歷史研究 言語文化論	3後3後		2 2		3	1				
	2後 2後		2		2	U	U							究	通訳研究I	2前		2		1	1				兼1
カ)	3後3後		2 2		1			1			I			科目	通訳研究II 英文法A	2後 2前		2 2		2	0				兼1 兼0
	2前		2 2		2	0		1		兼1	I			群	英文法B 英語音声学	2後 2後		2 2		2	ŏ				兼0 兼0
	2後		2	1		١.				兼1					英語史	3前		2	1						兼1
	2前 2後		2 2		2 2	0				兼0 兼0			専		英語学研究A 英語学研究B	3前 3後		2 2		1	1				
	: ★ ・R 3前		2 2		1					兼0 兼1			門		異文化理解 プランス語特別研究	3前2前	ļ	2	 -	1	0				
	3前		2		1	١,				All *			展開		フランス語文法	2前		2		1	ŏ				
	3後 3 後	<u> </u>	2 2 2	<u> </u>	1	0	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			科日	フラ	フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング)	2後 2後		2 2		1					
	2前 2前		2 2	1	1	0				#1			B	ン	フランス語演習応用(リスニング) フランス語演習応用(ライティング)	2後 2後		2 2		1	0				
	2後2後		2 2		1	1								ス 語	フランス語史	2後		2 2		1	١.				
	2後		2		1	0				₩1		専		研	フランス語音声学 コミュニケーションフランス語応用A	3前3前		4		1	1				
	2後 2後		2 2		1			1			I	攻科		究科	コミュニケーションフランス語応用B フランス語圏文学研究A	3後3前		4 2		1					
	3∰€		2		1	0				兼1		目		目	フランス語圏文学研究B	3後		2 2		1	1				
	3前3後		4		1									群	フランス語学研究 フランス語圏社会研究	3前3前		2		1	1				
	3後3前		2 2		1										フランス語圏文化研究 フランス語教育研究	3後 3後		2 2		1					
	3前 3前		2 2		1	0				₩1				科イスソーミル つ	Communication Studies A Communication Studies B	2 前 2後		4 4	T	1	0				
	3後 3後		2	1	1						l			デ ケ Eル グ 科 イスン I ユ・I 日 I タ・シュコ バ 群 ズ ョニョバ	Communication Studies C	2前		4	1	1	ľ				
	3後		2		1	I	I	-	ı		J				Communication Studies D	2後	-	4	<u> </u>	1	L	1	!	ш	

②共通科目から20単位以上を修得しなければならない。 ただし、「ライフデザイン機械料目からキリスト祭学 I・II 4単位、「データサイエンス料目」から「「機関」データリテラシー」2単位、「スタディスキル料目」から「2個関 スタディストル・「基準・デット」(基準・デット、「基準・デット」11単位、「人文科学」、「社会科学」、「社会科学」がらそれぞれ4単位以上を修得しなければならない。

令和	4年度)		-		単位数			1任教	7 A 3	の配	置	兼
科	目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任
区	分	技术行口が行か	年次	修	択	ш	授	教授	師	20-	手	兼
	286	基礎演習	1前	188 2	扒	ш	授	授	TP2	教	Ŧ	担
	導口工	導入演習	1後	2			13	ĭ	ŏ			
	目入 科	[遠隔]導入演習	1後	(2)	1		3					
-	171	※「導入演習」と「「遠隔」導入演習」は同一の内容 外国語コミュニケーションA(英語)	すであ 1前	9、- 4	方しか修	e C	5/2V	1	1		_	₩ 8
		外国語コミュニケーションR(英語)	1前	4			3	i	i			兼
		外国語コミュニケーションA(フランス語)	1前	4			6	ō	ļ -			★ 7
		外国語コミュニケーションB(フランス語)	1後	4			5	0				**
		英語スピーキングスキル 英語リーディングスキル	1後 1後		2 2		0	1	1			兼2
		英語リスニングスキル	1後		2		3	ō	l î			東2 兼1
		英語ライティングスキル	1後		2		2	ō	i			*
		ベーシックイングリッシュ	1前		2		1	_	0			
	ス	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション 英語リーディングスキル&クリティカルシンキング	2m·典 2前		2 2		3 2	2				兼
	+	英語リスニングスキル&クリティカルシンキング	2後		2		3	1				*
	ル 科	英語ライティングスキル&プレゼンテーション	2後		2		2	1				*
	目	アドヴァンストイングリッシュA	2前		2		0					*
		アドヴァンストイングリッシュB	2後		2 2		0	2				*
		コミュニケーション英語I(統合基礎) コミュニケーション英語II(統合応用)	2前2後		2		4	1				
1		アドヴァンストリーディング	3前		2		2	î				
1		アドヴァンストライティング	3後		2		2	1				
		アドヴァンストスピーキング フランス語演習基礎(スピーキング)	3後1前		2 2		4	0				兼
		フランス語演習基礎(スピーキング) フランス語演習基礎(リーディング)	1前		2 2		1					**
		フランス語演習基礎(リスニング)	1後		2		1					*
		フランス語演習基礎(ライティング)	1後		2		1					兼
		英語圏文学史A	2前		2 2		2	0				
		英語圏文学史B 英語学概論A	2後 2 後		2		1	0				
		英語学概論B	2後		2		1	ŏ				
	専	翻訳演習	2前		2		1	1				*
	門	翻訳研究 コミュニケーション学入門	2後		2 2		1 2					
	基	クリティカルシンキング入門	28) + 🤼 28) + 🛍		2		2					
:	礎	英語特別研究	280 -		2		2	1				*
	科	コミュニケーションフランス語基礎A	2前		2		2					
	目	コミュニケーションフランス語基礎B 英仏対照言語学	2前 2 卷		2 2		1					
		央仏对照言語字 世界文学概論	2前		2		1 5	1	0			
		ヨーロッパ文化概論	2後		2		3	2	ŏ			
		多言語社会輸A	2前		2							*
-		多言語社会論B 英語圏文学A(ヨーロッパ)	2後	-	2		2	0	0			*
		英語圏文学B(北アメリカ)	281 - 🗰		2		2	۰	U			
		英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ)	3前		2		1					*
1		英語圏文化研究A(ヨーロッパ)	200 - 80		2		3	0	0			ĺ
1	英	英語圏文化研究B(北アメリカ) 英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ)	2後3後		2 2		2					
1	語	英語圏歴史研究 英語圏歴史研究	3後		2		1					l
1	研	言語文化論	2 11 - 88		2		2	0				ĺ
1	究	通訳研究I	2前		2	l			1	1		兼
1	科	通訳研究II 茶文法A	2後		2 2	l	2	0	1	1		兼
1	目群	英文法A 英文法B	2前2後		2 2		2	0				兼
1	存于	英語音声学	20 - 80		2		1	ľ				*
専		英語史	3前		2							兼
門		英語学研究A 英語学研究B	3前3後		2 2		1	٥				ĺ
展		異文化理解	3後		9		1	۳				
開科		フランス語特別研究	2前	·	2	i	1	0	1		·	i
目		フランス語文法	2前		2		١.	0				*
"	フ	フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング)	2後 2後		2 2		1					ĺ
1	ラ	フランス語演習応用(リスニング)	2後		2			0				*
1	ン	フランス語演習応用(ライティング)	2後		2		1	1				ĺ ~
1	ス	フランス語史	2後		2		1	١.				L
1	語研	フランス語音声学 コミュニケーションフランス語応用A	3 後 3前		2 4		,	0				*
1	究	コミュニケーションノフンス語心用A コミュニケーションフランス語応用B	3例		4		1					
1	科	フランス語圏文学研究A	3後		2		1					ĺ
1	目	フランス語圏文学研究B	3		2		1					١.
1	群	フランス語学研究	3前		2			0				*
1	l	フランス語圏社会研究	3前	l	2		1	l	l			l

	ı	7	Communication Studies A	2 前		4		1	l	l	l		l
		I I	Communication Studies B Communication Studies C	2後 2後		4		1	0	1			
		スル タ・	Communication Studies D Global Issues A	2 前 3前		4 2		1	1	1			
	専門	12	Global Issues B	38 - 6		2		1	1				
専	展	X =	Global Issues C Global Issues D	=== • • 3前		2 2		1					
攻	開科	- ズ科日群	Global Issues E Global Communication Seminar A	□#+ # 3後		2 2		2					
科目	目	3 2 2	Global Communication Seminar B Global Communication Seminar C	3後		2 2		1	0				
			Global Communication Seminar D	3後		2		1					
		ムロ特 野科が定 目ラブ	日本語学振論A 日本語学振論B 日本語教育学研究A	1後 1後		2 2		1	1				
	-	文卒演	演習I	1 後 3通	4	2		18	3	1			
	1	部業習 門論・	演習Ⅱ 卒業論文	4通 4通		4		19 19	7	1			
			小計(95科目) 外国語タイピングスキルI	-	24	190 2	0	28	5	1			兼29 兼2
	B	A	外国語タイピングスキルII 情報活用基礎	1-2-2-48-58		2 2							兼2 兼3
	i		ヨーロッパ・ケルト文化論A	2-3-489		2							兼1
	ŧ		ヨーロッパ・ケルト文化論B アメリカ・太平洋文化史A	2+3+4機 2+3+4額		2 2							兼1 兼1
			アメリカ・太平洋文化史B 小計(7科目)	2-3-4後	0	2 14							兼1 兼7
		7 1 F.	キリスト教学I キリスト教学II	1-2-3-48	2 2								兼6 兼6
		で (教 学 リ	キリスト教人間学A キリスト教人間学B	3-4前		2							兼2 兼2
			哲学A 哲学B	1-2-1-48		2 2							兼4
			倫理学A	1-2-3-48		2							兼4 兼1
			倫理学B 論理学A	1-2-3-4株		2 2							兼1 兼1
			論理学B 日本史学A	1-2-2-4%		2 2							兼1 兼5
		<u></u>	日本史学B 東洋史学A	1-2-3-4%		2 2							兼5 兼2
		2	東洋史学B	1-2-2-4%		2							兼2
) 人 文	西洋史学A 西洋史学B	1-2-3-4勝		2 2							兼3 兼3
		科	日本文学A 日本文学B	1-2-3-4億		2 2							兼4 兼4
		学	西洋文学A 西洋文学B	1-2-3-48		2 2		2 1					兼1 兼1
			中国文学A	1-2-2-4(6)		2		•					来1 兼1 兼1
			中国文学B 音楽史A	1-2-3-4株		2 2							兼0
			音楽史B 心理学I	1-2-3-4%		2 2							兼1 兼1
共通			心理学Ⅱ	1-2-1-4%		2							₩2
科			日本国憲法I 日本国憲法II	10140		2 2							兼1 兼1
目		3	法学I 法学II	10140		2 2							兼1 兼1
		社	経済学I 経済学I	10140		2							兼1
		숲	社会学I	1-2-2-48		2							兼1 兼1
		科学	社会学II 地理学振動I	1-2-3-4機		2							兼1 兼0
			地理学振動II 人権問題論	2-3-4前		2							嫩0 兼1
			同和問題論 数学入門I	2 - 3 - 4 級		2							兼1
			数学入門II 情報数学I	1-2-1-4%		2 2							兼1 兼1
			情報数学II 物理学入門I	1-2-1-4%		2 2							兼1 兼1
		4	物理学入門Ⅱ	1-2-3-4株		2							兼1
) 自	生活の化学I 生活の化学II	1-2-1-4株		2 2							兼1 兼1
		然	地球科学I 地球科学II	1-2-0-48		2 2							兼2 兼2
		科 学	環境地理I 環境地理II	1-2-3-4M 1-2-3-4M		2 2							兼0 兼0
			生命科学I 生命科学II	1-2-2-480		2 2							兼4 兼4
			自然科学概論I	1-2-3-490		2							兼1
-	-	ŝ	自然科学概論II スポーツ理論I	1-2-2-4%	H	2	H					H	兼1 兼3
		7	スポーツ理論II スポーツ実習I	1-2-2-46-5		1							兼3 兼4
		# 	スポーツ実習II スポーツ実習III	1-2-2-4%		1							兼4 兼3
	-	# #	スポーツ実習IV ドイツ語初級I	1-2-3-48	H	1 2	H		-	-		H	兼2 兼2
			ドイツ語初級II	1-2-2-48		2							兼2
			ドイツ語中級 ドイツ語上級	2-3-4通 3-4通		2 2							兼1 兼1
			中国語初級I 中国語初級II	1-2-2-4@		2 2							兼3 兼3
			中国語中級中国語上級	2-3-4億		2 2							兼1 兼1
			韓国語初級I	1-2-2-4-8		2							兼3
共通			韓国語初級Ⅱ 韓国語中級	1-2-3-48 2-3-48		2 2							兼3 兼1
科		6	韓国語上級 ラテン語初級I	3・4通		2 2							兼1 兼1
目		\smile	ラテン語初級Ⅱ ラテン語中級	1-2-1-48 2-1-48		2							兼1 兼1
		外 国	ロシア語スペイン語	1-2-3-48		2 2							兼1
		語	日本語I	1-2-3-48		2		1					兼2
			日本語II 日本語III	1-2-3-4億		2 2		1					兼0
			日本語IV イタリア語初級A	2+3+426		2							兼0 兼3
			イタリア語初級B	1-2-3-4%		1							★3
			イタリア語中級A イタリア語中級B	2+3+4前 2+3+4後		1							兼1 兼1
			タイ語A	10140		1							兼1
			タイ語B 小計(87科目)	-	4	1 158	0	5	Е	Е			兼1 兼91
			合計(189科目)	-	28	362	0	28	5	1			兼118
_								_					

卒業するのに必要な単位数は124単位で、その履修方法は次の通りである。

(1)専攻科目から必修科目24単位を含めて80単位以上を修得しなければならない。 なお、4年次以上において、演習Ⅱまたは演習Ⅱに代わる科目のうちから4単位以上を 修得しなければならない。

(2)共通科目から16単位以上を修得しなければならない。 ただし、「キリスト教学」からキリスト教学 I・II 4単位、「人文科学」、「社会科学」 及び「自然科学」からそれぞれ4単位以上を修得しなければならない。

(3)その他、専攻科目・関連科目・共通科目から28単位以上を修得しなければならない。

履修科目の登録の上限(年間) 1年次、2年次、3年次、4年次:42単位

# 1			<u>.</u>			i							
日本		_ スミグ	Global Issues A	3前		2			1				
1			Global Issues C	3前		2			1				
日 日 1	車	展しまったが											
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	攻	開群ー・ル				2							
1		音 ス シ・	Global Communication Seminar B	3後		2		١.	1				
大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	目	4 3 3	Global Communication Seminar C										
四条 一		文卒演		3通	4	- 4	-	19	7	1			
2		部 東 習 門 論 .	演習Ⅱ	4通				19					
特別語グイングスを与し				4連	94		0	19 28	7	1			#24
			外国語タイピングスキルI	1-2-2-46-5	24			-					兼2
1		RA				2							兼2
### 1-0-07-79-07-文化総合				2:3:48									兼4 兼1
アウウ・大平中学化型		科	ヨーロッパ・ケルト文化論B			2							兼1
# 1		目											兼1 兼1
# 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				-	0		0						兼8
日空へ 日空へ 日本大学の 日本大		x	キリスト教学I	1-2-3-480									兼6
日空へ 日空へ 日本大学の 日本大		ト.j. 教士	キリスト教学II キリスト教 / 間学A	3-480	2	2							兼6 兼2
世界		₽' _{ij}	キリスト教人間学B			2							兼2
# 過剰等の				1-2-3-480									兼4
### ### ### ### ### ### ### ### ### #			当子D 倫理学A	1-2-2-480		2							兼4 兼1
論理学 1 日本安告 2 日本安告 3 日本安告 2 日本安告 2 日本安告 2 日本安告 2 日本安告 2 日本安告 2 日本安告 1 日本安告 2			倫理学B	1-2-3-4%		2							兼1
日本史字部				1-2-0-480									兼1 兼1
2			日本史学A	1-2-2-48		2							兼 5
### 1		2	日本史学B 東洋中学A	1-2-2-4%		2							兼5
中国文学へ 中国文学 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2		1-2-2-46		2							兼2 兼2
### 1		Ž	西洋史学A	1-2-0-488		2							兼3
中国文学へ 中国文学 1 1 1 1 1 1 1 1 1		文		1-2-0-4%									兼3 兼4
一		科	日本文学B	1-2-3-4%		2							兼4
中国文字8		字	西洋文学A	1-2-2-490		2							兼1 兼1
#四文字母 音楽史人 音楽史人 音楽史人 の理到				1-2-1-48				1					兼1 兼1
# 当年			中国文学B	1-2-0-0%		2							兼1
世界				1-2-0-480									兼1 兼1
日本国産独 1			心理学I	1-2-2-480		2							兼1
日本国産他田			心理学Ⅱ	1-2-0-4%		2							兼1
日本国産社 1			日本国憲法	10148		2							兼2
		_	日本国憲法Ⅱ	10140		2							兼2 兼1
社会学 社会	_		法学I 法学Ⅱ	10140		2 2							療1 兼1
会会 社会学1 社会学1 地理学報酬1 地理学報酬1			経済学I	*****		2							兼1
社会学報画		社会	経済学Ⅱ 独会学Ⅰ			2							兼1 兼1
学 地域学報画		科	社会学II	1-2-3-4%		2							兼1
大き間間論 1			地理学振動」	1-2-2-48									
関係			地理字歌■ □ 人権問題論	2-3-48		2							兼1
数学入門II 情報数字II			同和問題論	2:3:4後		2							兼1
情報数字: 1			数学入門[新学 3 明日	1-2-0-480		2							兼1 兼1
(物理学入門! ************************************			情報数学I	1-2-2-480		2							兼1
4 物理学入門申				1-2-2-4%									兼1 兼1
生活の化学目			物理学入門Ⅱ	1-2-2-4%		2							兼1
地球科学		\sim	生活の化学I	1-2-2-480		2							兼1
地球科学		自		1-2-0-4%		2							兼1 兼2
学		然料	地球科学II	1-2-2-4%		2							兼2
生命科学1		学		1-2-3-480									1
自然科学概論 2 2 2 2 2 3 3 3 3			生命科学I	1-2-3-48		2							兼4
自然科学概論			生命科学II	1-2-0-4%		2							兼4
- スポーツ理論				1-2-2-46									兼1 兼1
スペーツ実習			スポーツ理論!	1-2-2-16-5		1							兼3
2 スポーツ実習Ⅱ			スポーツ理論II スポーツ実習!	122464									兼3 兼8
# スポーツ実習V		#	スポーツ実習Ⅱ	12246		1							兼10
ドイツ語列級日 ドイツ語中級 ドイツ語中級 ドイツ語中級 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 中国語列級目 第四語列 第四語列		ジ 料 金	スポーツ実習III スポーツ実習IV	1-2-0-2%									兼3 兼2
ドイツ新中級 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		-	ドイツ語初級!	1-2-2-48	Н	2	Н	\vdash	\vdash		I	I	兼2
ドイツ新上級 中国新規制 特別 特別 特別 特別 特別 第一			ドイツ語初級II	1-2-0-48		2							兼2
中国新初級日				2:3:48 3:436		2 2							兼1 兼1
中国新初級和 中国新和級和 中国新出版 中国新出版 中国新出版 中国新出版 中国新出版 中国新出版 中国新出版 中国新和版和 中国 中国新和版和 中国			中国語初級I			2							₩ 3
#国籍上級 ************************************			中国語初級II	1-2-3-48									兼3 兼1
共通 韓国新初級目 ************************************			中国語上級			2							兼1
通 韓国語中級	#		韓国語初級I	1-2-2-4-8		2							兼4
科 (6	通		韓国語中級			2							兼2 兼2
フラン語 初級日 外 フラン 編中板 2 ロシア語 2 日本部日	科	<u></u>	韓国語上級	3・4通		2							兼1
サー ファン語中級 コンア語 コンア語 コンア語 コンア語 コンア語 コンア語 コンア語 コンド語 コンペン語 日本語 コンド語 コンド語 コンド語 コンド語 コンド語 コンド語 コンド語 コンド	Ħ			1-2-3-48		2							兼1 兼1
Table Ta			ラテン語中級	2-1-48		2							
日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 (2) 7年 (4) 7語 (4) 7語 (4) (4) (5) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4				1-2-0-48									兼1 兼2
日本語旧 2 2 日本語旧 2 2 日本語旧 2 2 日本語旧 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		語		1-2-2-48		2							減2
日本語N 2-48 2 2 イタリア部列級A 1 1 イタリア部列級B 1 1 イタリア部中級A 2 1 1 イタリア部中級B 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日本語II	1-2-0-48		2							兼1
イタリア協利総名 1 イタリア部中級A 1 イタリア部中級A 1 イリア部中級B 1 イ販A 1 イ販B 1 小性(27転目) - 4 158 0 3				2:3:42									兼1
- イタリア第中級A イタリア第中級B ライ爾A - イ爾B - 小竹(27科目) - 4 158 0 3			イタリア語初級A	1-2-0-480		1							₩3
イタリア第中級B メー簡B ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			イタリア語初級B イタリア毎ロ級A	1-2-3-2%									兼3 兼1
クイ語A クイ語B 小計(87科目) - 4 158 0 3			イタリア語中級B	2:3:4前 2:3:4後									兼1 兼1
小計(87科目) - 4 168 0 3			タイ語A	1010		1							兼1
AL(1008)				-	4	1 158	0	3					兼1 兼85
合計(183科目)	'		合計(183科目)	ΙΞ	28		0	-	3	1			兼116

卒業するのに必要な無效数は124番位で、その理解方法は次の通りである。
(1)率攻性目から必要料目24種を含めて10単位以上を得利しなければならない。
なる、4年文以上1764年、7月間1日までは第1日に行わら料目のうから・4種の以上を 等別しなければならない。
たな、4年文以上1764年、7月間1日までは、1764年のようない。
たなし、年以入北等からトラルト等で、18年後に「人人教学」、「社会科学」 及び自然科学」からそれぞれ様似立上を得利しなければならない。
3年の他、東京都自然発生のようない。
2年の他、東京都自然発生のようない。
2年の他、東京都自然発生の表生のような単位以上を修得しなければならない。 理解を目の議会は「無限・2年を発

[4	和	2年度	Į			25 At 40							
	科区	目分	授業科目の名称	配当年	必	単位数 選	自	教	准教	講	助助	助	兼任・兼
			基礎演習	次 1前	修 2	択	由	授 16	授	師	教	手	担
	導	入科目	導入演習	1後	2			12	2	1			
			外国語コミュニケーションA(英語) 外国語コミュニケーションB(英語)	1前 1前	4			7	4 2				兼9 兼4
			外国語コミュニケーションA(フランス語) 外国語コミュニケーションB(フランス語)	1前 1後	4			6 4	1				兼7 兼9
			英語スピーキングスキル	1後	4	2		2	1				兼6
			英語リーディングスキル 英語リスニングスキル	1後 1後		2 2		5 5	2 2	1			
			英語ライティングスキル ベーシックイングリッシュ	1後		2 2		4	1	1			兼2
		-	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション	2前		2		2	1 3	1			
		スキ	英語リーディングスキル&クリティカルシンキング 英語リスニングスキル&クリティカルシンキング	2前 2後		2 2		4 2	3				
		ル 科	英語ライティングスキル&プレゼンテーション アドヴァンストイングリッシュA	2後 2前		2 2		4					
		目	アドヴァンストイングリッシュB	2後		2 2		1					
			コミュニケーション英語I(統合基礎) コミュニケーション英語II(統合応用)	2前 2後		2		2 2	3				
			アドヴァンストリーディング	3前		2		2	1				
			アドヴァンストライティング アドヴァンストスピーキング	3後3後		2 2		2 2	1				
			フランス語演習基礎(スピーキング)	1前		2		1	Ť				兼1
			フランス語演習基礎(リーディング) フランス語演習基礎(リスニング)	1前 1後		2 2		1					兼1 兼1
			フランス語演習基礎(ライティング)	1後		2		1					兼1
			英語圏文学史A	2前		2 2		1 3	1				
専			英語圏文学史B 英語学概論A	2後 2前		2		1	1				
攻科		_	英語学概論B	2後		2		1	1				
目		専門	翻訳演習翻訳研究	2前 2後		2 2		1 2					兼1
		基	コミュニケーション学入門	2前		2		1					
		礎 科	クリティカルシンキング入門 英語特別研究	2前 2前		2 2		3					
		目	コミュニケーションフランス語基礎A	2前		2		2					
			コミュニケーションフランス語基礎B 英仏対照言語学	2前		2 2		2					
			世界文学概論	2前 2前		2		3		1			
			ヨーロッパ文化概論	2後		2		2		1			
			英語圏文学A(ヨーロッパ) 英語圏文学B(北アメリカ)	2前 2前		2 2		3	1	1			
			英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ)	3前		2		2					兼1
			英語圏文化研究A(ヨーロッパ) 英語圏文化研究B(北アメリカ)	2後 2後		2 2		3	1	1			
	専	英	英語圏文化研究C(アジア・オセアニア・アフリカ)	3後		2		2					
	門	語研	英語圈歷史研究 言語文化論	3後3後		2 2		3					
	展開	究	通訳研究I	2前		2		_					兼1
	科	科目	通訳研究Ⅱ 英文法A	2後 2前		2 2		2	1				兼1 兼1
	目	群	英文法B	2後		2		2	1				兼1
			英語音声学 英語史	2後 3前		2 2							兼1 兼1
			英語学研究A	3前		2		1					3K1
			英語学研究B	3後		2 2		1	1				
			異文化理解 プランス語特別研究	3前		2		1	1				
			フランス語文法	2前		2			1				
		_	フランス語演習応用(スピーキング) フランス語演習応用(リーディング)	2後 2後		2 2		1					
		フラ	フランス語演習応用(リスニング)	2後		2			1				
		ンス	フランス語演習応用(ライティング) フランス語史	2後 2後		2 2		1					
		語	フランス語音声学	3前		2			1				
		研究	コミュニケーションフランス語応用A コミュニケーションフランス語応用B	3前3後		4 4		1					
		科	コミュニケーションノフンス語心用B フランス語圏文学研究A	3 仮		2		1					
	専	目群	フランス語圏文学研究B	3後		2 2		1					
	門屋		フランス語学研究 フランス語圏社会研究	3前 3前		2		1	1			H	
専	展開		フランス語圏文化研究	3後		2		1					
攻科	科目		フランス語教育研究 Communication Studies A	3後		2 4	ļ	1		 		 -	 -
目		ý	Communication Studies B	2後		4			1				
		ا ا	Communication Studies C Communication Studies D	2後 2後		4 4		1					
		タル	Global Issues A	3前		2			1				
		ディーズ科目	Global Issues B Global Issues C	3前 3前		2 2		1					
		・ーズニケー	Global Issues D	3前		2		1					
			Global Issues E	3前		2 2		2					
		** シ ョ ン	Global Communication Seminar A Global Communication Seminar B	3後 3後		2 2		1	1				
			Global Communication Seminar C	3後		2		1					
	-	業演	Global Communication Seminar D 演習I	3後	4	2	-	1 20	6	1	H	Н	
		m 論習 文:	演習Ⅱ	4通	1	4		20	6	1			
		哲卒	卒業論文	4通	24	4	0	20	6	1	_		****
			小計(89科目) 外国語タイピングスキルI		24	180	0	43	•	1			兼28 兼2
		8	外国語タイピングスキルII			2							兼2 兼4
	B ii		情報活用基礎 ヨーロッパ・ケルト文化論A	2-3-4前		2 2							兼4 兼1
	ŧ E		ヨーロッパ・ケルト文化論B	2-3-4後		2							兼1
	E	-	アメリカ・太平洋文化史A アメリカ・太平洋文化史B	2-3-4前 2-3-4後		2 2							兼1 兼1
			小計(7科目)	-		14							兼8

		1			_	_	_	_	_	_	_	_
		キリスト教学「	1-2-2-480	2								兼6
	スト (1 (1) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	キリスト教学Ⅱ	1-2-2-4%	2								兼6
	es	キリスト教人間学A	3-4前	_	2							兼2
	#											
	,	キリスト教人間学B	3・4後		2							兼1
		哲学A	1-2-2-48		2							兼3
			1.7.7.18									
1	l	哲学B	1-2-2-4%		2				l	l		兼3
		倫理学A	1-2-2-480		2							兼1
		倫理学B			2							兼1
			1-2-0-490									
		論理学A	1-2-2-490		2							兼1
		論理学B	1.7.7.18		2							兼1
		日本史学A	1-2-2-480		2							兼5
	_	日本史学B	1-2-3-4%		2							兼7
	2	東洋史学A	1-2-0-48		2							*2
	2)人文科学		1-2-2-29		2							* 2
		東洋史学B	1-2-2-19		- 4							
	^	西洋史学A	1-2-3-460		2							兼3
	文	西洋史学B	1-2-3-4%		2							兼3
	科	日本文学A	1-2-2-490		2							兼4
		日本文学B	1.7.7.18		2							364
	7		1,20,000		2							
		西洋文学A	1-2-3-49		2		1					₩2
		西洋文学B	1-2-3-4%		2		1					兼1
	l	中国文学A	1-2-2-4(6)		2				l	l		兼1
	l	中国文学B	1-2-2-29		2				l	l		兼1
1	l	音楽史A	1-2-2-480		2				l	ı		兼1
1	l		1121214						l	ı		
1	l	音楽史B	1-2-2-4%		2 2				l	ı		兼1
共	l	心理学I	1-2-2-4(6)						l	l		兼1
通	l	心理学II	1-2-3-4%		2				l	l		兼1
	_	法学(日本国憲法2単位を含む。)	1-1-0-18		4							₩1
科	3								l	ı		
目		経済学	107165		4				l	l		* 1
-		社会学I	1-2-3-480		2				l	l		兼1 兼1
	社	社会学II	1-2-2-4%		2				l	l		
1	会	地理学概論	1-2-2-4-6		4				l	l		兼1
1	科	人権問題論	2:3:48		2				l	l		兼1
1	学	同和問題論	2-3-480		2				l	ı		₩2
	- 7	向和問題論	2+3+4被									
1	l	数学入門I	1-2-3-490		2				l	l		兼1
1	l	数学入門Ⅱ	1-2-2-4%		2				l	l		兼1
		情報数学I	1-2-3-460		2							兼1
		情報数学II	1-2-2-49		2							兼1
					2							
	_	物理学入門I	1-2-3-49		- 4							兼1
1	4	物理学入門Ⅱ	1-2-3-4%		2				l	l		兼1
	Ċ	生活の化学Ⅰ	1-2-2-4(6)		2				l	l		兼1
	自	生活の化学Ⅱ	1-2-2-4%		2				l	l		兼1
1		地球科学[1-2-2-480		2				l	l		※2
	然											
		地球科学II	1-2-3-4条		2							兼2
	学	環境地理I	1-2-3-48		2							兼1
	子	環境地理II	1-2-3-4%		2							兼1
		生命科学I	1-2-2-48		2							兼4
		生命科学Ⅱ	1-2-2-29		2							₩4
		自然科学概論I	1-2-3-49		2							兼2
		自然科学概論II	1-2-3-4条		2							兼2
	-	スポーツ理論[1-2-2-46-5		1							兼3
	5	スポーツ理論Ⅱ			1							兼3
	- 2	スポーツ実習Ⅰ										
1	ス ポ 	ハイ・ノ大日!			1				l	l		兼7
	L	スポーツ実習Ⅱ			1				l	l		兼10 兼3
1	9 # #	スポーツ実習III	1-2-2-4%		1				l	l		
	#	スポーツ実習IV	1-2-2-4-6		1				l	l		₩2
-		ドイツ語初級」	1-1-1-18		2							兼2
1	l	ドイツ語初級Ⅱ	1-2-2-48		2				l	l		兼2
1	l	1 - 1 - pdf 97/8841							l	l		
1	l	ドイツ語中級	2:3:408		2				l	l		₩2
1	l	ドイツ語上級	3・4通		2				l	l		兼1
1	l	中国語初級I	1-2-2-4-6		2				l	l		兼4
	l	中国語初級II	1-2-2-4-6		2				l	l		兼4
	l	中国語中級	2:3:428		2				l	l		兼1
1	l	the Ferrica L. da.			2				l	l		
1	l	中国語上級	3・4通						l	l		兼1
1	l	韓国語初級I	1-2-2-4-6		2				l	ı		兼2
	l	韓国語初級Ⅱ	1-2-2-4-6		2				l	l		兼2
	l	韓国語中級	2:3:425		2				l	l		₩2
1	_	韓国語上級	3-4通		2				l	l		兼1
共	6	ラテン語初級I	1-1-1-18		2				l	l		兼1
通	Ü		1-2-0-448						l	l		
		ラテン語初級II	1-2-3-4-6		2				l	l		兼1
科	外	ラテン語中級	2-1-48		2				l	l		兼1
目	■	ロシア語	1-2-2-4-6		2 2				l	l		兼1
-	語	スペイン語	1-2-2-48		2				l	l		兼1
	語	口大部			2				l	l		※1
	l	日本語I	1-2-0-448						l	l		煮1
	l	日本語II	1-2-2-4-6		2				l	l		
	l	日本語III	1-2-2-4-6		2				l	l		兼1
	l	日本語IV	2:3:426		2				l	ı		兼1
	l	イタリア語初級A	1-2-2-480		1				l	ı		₩3
	l		1-2-2-49						l	ı		A
	l	イタリア語初級B			1				l	l		₩8
	l	イタリア語中級A	2:3:4前		1				l	l		兼1
	l	イタリア語中級B	2・3・4後		1				l	l		兼1
	l	タイ語A	101-0		1				l	l		兼1
	l	タイ語B	10140		i				l	l		# 1
	l	小計(82科目)	-	4	154	—	•		-	-	—	#96
			i	28	104	\vdash	4	_	-	-	\vdash	780
						0						
		合計(178科目)		20	040	- 0	40		_	_		兼132

卒業するのに必要な単位数は124単位で、その履修方法は次の通りである。

(1)専攻科目から必修科目24単位を含めて80単位以上を修得しなければならない。 なお、4年次以上において、演習Ⅱまたは演習Ⅱに代わる科目のうちから4単位以上を 修得しなければならない。

(2)共通科目から16単位以上を修得しなければならない。 ただし、「キリスト教学」からキリスト教学 I・H 4単位、「人文科学」、「社会科学」 及び「自然科学」からそれぞれ4単位以上を修得しなければならない。

(3)その他、専攻科目・関連科目・共通科目から28単位以上を修得しなければならない。

履修科目の登録の上限(年間) 1年次、2年次、3年次、4年次:42単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください、(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 影可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各棚の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の予引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可等又は届出時」には、設置部の神文は届出時の授業利目金で、後任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可等又は届出時から変更となっている箇所は**太学の家字**としてください。
 ・ 茂修奉望者がいなかったために未開議となった料目についても利目名の後名に「〈原開議〉」として記入してください。
 ・ 北一ジ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 ・ 不要な年度(令和工作度開設であれば平成30年度)の表は適宜制限してください。
 ・ 不要な年度(令和工作度開設であれば平成30年度)の表は過2日間限してください。
 ・ 専門職大学等の場合、「実験、実理又は実技による投業科目」には「【※】」、「随地実務実習」による授業科目には「【随】」、「選携実務演習」による授業科目には「【通】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【令和3年度】 【令和3年度】

担当前変更及び科目担当者の昇格により、「基礎演習」の、教員等の配置を「教授12准教授4講師1」から「教授18本教授2講師0」に変更。

担当前変更及び科目担当者の昇格により、「導入演習」の、教員等の配置を「教授18准教授4講師1」から「教授13権教授4講師0」に変更。

担当前変更により、「外国語コミュニケーションA(英語)」の、教員等の配置を「教授8業第3」から「教授6准教授4講師第49」に変更。

担当前変更なび科目担当者の昇格により、「外国語コミュニケーションB(英語)」の、教員等の配置を「教授2準313」から「教授7准教授2講師第40」に変更。

担当前変更及び科目担当者の昇格により、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」の、教員等の配置を「教授6准教授4権40」から「教授7准教授0乗6」に変更。

担当前変更及び科目担当者の昇格により、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」の、教員等の配置を「教授62准教授41 から「教授7准教授9乗9」に変更。

担当前変更及び科目担当者の昇格により、「英語スピーキングスキル」の、教員等の配置を「教授7准教授4講師74」に変更。

担当前変更により、「英語フーティングスキル」の、教員等の配置を「教授3准教授3 から「教授52権教授9課師1業1」に変更。

担当前変更により、「英語フィーティングスキル」の、教員等の配置を「教授3准教授3)から「教授52権教授9課師1業1」に変更。

担当前変更により、「英語フィーティングスキル」の、教員等の配置を「教授2権教授9」から「教授22権教授10議師1業1」に変更。

担当前変更により、「天語フィーティクスキル」の、教員等の配置を「教授7課師1」から「教授22権分10議節1、定更。

明問前報度上の配当期別変更、及び担当前変更、科目担当者の月格により、「英語スピーキングスキル&プレゼンテーション」の、配当年次を「2前」から「2前・後」に、教員等の配置を「教授1権教授4」から「教授3准教授1 派2」に変更。 解制的機能及上の配当期別変更、及び担当制変更により、「美語簡文件研究A(ヨーロッパ)」の、配当年次を「2後」から「2前」に、「教員「海教授」権教授回籍的」に変更。
時間別編成上の配当期別変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「教授3、から「教授」を関して変更。
担当教変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「教授3、教授 「本教授」を関して変更。
担当教変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「教授3、教授 「本教授」を関して変更。
担当教変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「教授3、教授 「本教授」を関して変更。
担当教変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「教授3、権教授」から「教授 「本教授1、権教授0 」に変更。
担当教変更により、「英法音声学」の、教員等の配置を「兼1」から「教授 | 本教授1 本教授0 未助り「変更。
担当教変更により、「英文法A」の、教員等の配置を「兼1」から「教授 | 本教授1 本教授0 本教授1 本教授0 上変更。
担当教変更により、「文法3 を 「フランス語が変に用 (ソニング) の、教員等の配置を「建教授1 から「教授 | 本教授0 」に変更。
料自担出者の昇格により、「フランス語文法」の、教員等の配置を「准教授1 から「教授 | 本教授0 」に変更。
料自担出者の昇格により、「フランス語文法」の、教員等の配置を「推教授1 から「教授 | 本教授0 」に変更。
時間 新編成上の配当期別変更により、「Communication Studies A」の、配当年次を「2後」から「2前」に変更。
担当教変更により、「「での記述 「教授2 本教授1 から「教授1 から「教授1 本教授0 」に変更。
担当教変更により、「「中本目」の教員等の配置を「集2 生 本教授1 から「教授1 本教授3 から「教授1 を 表教2 まを まを 表表2 生 表表2 に変更。
担当教変更により、「日本文学B」の、教員等の配置を「集3 」から「兼4 に変更。
担当教変更により、「日本文学B」の、教員等の配置を「兼41 から「兼51 に変更。
担当教変更により、「日本生学A」の、教員等の配置を「兼41 から「表51 に変更。
担当教変更により、「日本国憲法1 を新設、教員等の配置を「兼41 から「表51 に変更。
担当教変更により、「日本国憲法1 を新設、教員等の配置を「兼1 から「表2 に変更。
理当教変更により、「日本国憲法1 を新設、教員等の配置を「兼1 から「表51 に変更。
「理当教変更により、「日本国憲法11 を新設、教員等の配置を「兼1 から「表2 に変更。
理当教変更により、「日本国憲法11 を新設、教員等の配置を「兼1 から「表1 に変更。
学則改正により、「日本国憲法11 を新設、教員等の配置を「兼1 とする。
学則改正により、「日本学等10 の教員等の配置を「兼1 とする。
学則改正により、「日本学11 の教員等の配置を「兼1 とする。
学則改正により、「日本学11 の教員等の配置を「兼1 とする。
学則改正により、「日本学2 を制数、教員等の配置を「兼1 とする。
学則改正により、「日本学2 を制度 表別 が日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 により、日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 に対し、日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 に対し、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を制度 に対し、「日本学2 を制度 により、「日本学2 を まり、「日本学2 を まり、「日本学2 を まり、「日本学2 を まり、「日本学2 を まり、「日本学2 を まり、「

```
担当割変更により、「自然科学概論」」の、教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更、
担当割変更により、「自然科学概論1」の、教員等の配置を「兼2」から「集1」に変更。
担当割変更により、「スポーツ理論1」の、教員等の配置を「兼2」から「集3」に変更。
担当割変更により、「スポーツ実習1」の、教員等の配置を「兼1」から「集3」に変更。
担当割変更により、「スポーツ実習1」の、教員等の配置を「兼2」から「集10」に変更。
担当割変更により、「スポーツ実習11」の、教員等の配置を「兼1」から「来3」に変更。
担当割変更により、「スポーツ実習11」の、教員等の配置を「兼1」から「来3」に変更。
指当前変更により、「スポーツ実育リ」の、教員等の配置を「兼」から「兼2」に変更。
担当前変更により、「スポーツ実育リ」の、教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
担当前変更により、「中国語初級リ」の、教員等の配置を「集4」から「素3」に変更。
担当前変更により、「中国語初級リ」の、教員等の配置を「集4」から「素3」に変更。
担当前変更により、「韓国語初級リ」の、教員等の配置を「集2」から「兼4」に変更。
担当前変更により、「韓国語初級リ」の、教員等の配置を「集2」から「兼2」に変更。
受講者僅少により「ラテン語中級」を開議。
毎任教員の新規採用により、「スペイン語」の、教員等の配置を「集1」から「兼2」に変更。
陽年開講科目のため、「日本語1」の「兼任・兼担・欄は空欄としている。
陽年開講科目のため、「日本語1」の「兼任・兼担・欄は空欄としている。
日当前変更により、「イタリア語初級リの、教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
担当前変更により、「イタリア語初級リの、教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
学則改正により、「タイ語列・近の、教員等の配置を「兼1」とする。
学則改正により、「タイ語列・を追加・教員等の配置を「兼1」とする。
学則改正により、「タイ語列・を追加・教員等の配置を「兼1」とする。
と記の変更により、「第4日 日報 日報 日本 「79科目」から「第7日 日、変更。
学則改正により、「タイ語列・2010年 「79科目 1から「第7日 日、変更。
学則改正により、「タイ語列・2010年 「79科目 1から「87日 日、変更。選択科目単位数の小計を「150」から「158」、
教員等の配置を「教授法82」から「称撰3集63」に変更。
            「教授28准教授3講師1兼116」に変更
```

```
### Description | 1-78 | Fall | Amil | Company | 1-78 | Part | 1-78 | Part | Part | 1-78 | Part | Part | 1-78 | Part |
```

```
「日本語IV」は隔年開講のため、2022年度は空欄とする。
教育の充実を図るため、「イタリア語初級A」の、教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
教育の充実を図るため、「イタリア語初級A」の、教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
学則改正により、「タイ語A」を追加。教員等の配置を「兼1」とする。
学則改正により、「タイ語B」を追加。教員等の配置を「兼1」とする。
上記の変更により共通科目の利目数小計を「9科目」から「8科目」に変更。選択科目の単位数小計を「150」から「158」、教員等の配置を「教授4集82」から「教授5集91」に変更
```

```
- 学別改正により、「中間で学別、を出土・
- 学別改正により、「中間で学別、を出土・
- 学別改正により、「中間で学別、を出土・
- 学別改正により、「特別文学別」を批土・
- 学別公正により、「特別文学別」を批土・
- 学別公正により、「特別文学別」を批土・
- 学別公正により、「特別文学別」を加土・
- 教育公正により、「情報史別」を加土・
- 教育公正により、「情報史別」を加土・
- 教育公正により、「情報史別」を加土・
- 教育公正により、「富田学別」を加土・
- 教育公正により、「富田学別」を加土・
- 教育公正により、「富田学別」を加土・
- 教育公正により、「富田学別」を加土・
- 教育公正により、「富田学別・を加工・
- 教育公正により、「富田学別」を加工・
- 教育公正により、「富田学別・を加工・
- 教育公正により、「富田学別」を加工・
- 学別公正により、「日本国正法」「日本国正法」「日本教育型、教育の心理を「報別」とする。
- 学別公正により、「日本国正法」「日本国正法」「日本教育」、教育の心理を「報」とする。
- 学別公正により、「日本国正法」「日本国正法」「日本国正法」「日本教育」と称の、
- 学別公正により、「日本国正法」」を「日本国正法」「日本教育」と称の、
- 学別公正により、「日本国正法」「日本国正法」「日本教育」と称の、
- 学別公正により、「日本国正法」「日本教育会」と称の、
- 学別公正により、「日本の一本学別・
- 教育会」と称の、
- 教育会」と称の、
- 教育会」と称の、
- 教育会」と称の、
- 教育会」と称の、
- 教育会」と称の、
- 学別公正により、「「日本学別」と称の、
- 教育会」とない、
- 学別公正により、「日本学別」と指述学別、「日本学別」とする。
- 学別公正により、「日本学別」と「日本学別」に名称変理、教育会の心理を「第1」とする。
- 学別公正により、「日本学別」を指述会学別、に名称変理、教育会の心理を「第1」とする。
- 学別公正により、「日本学別」を「日本学別」に名称変理、教育の心理を「第1」とする。
- 学別公正により、「日本学別」を「日本学別」に名称変理、教育の心理を「第1」とする。
- 学別公正により、「「日本の刊書」」を提上・
- 学別公正により、「「日本の刊書」」を提出・
- 学別公正により、「「「日本の刊書」」を「日本教育会」
- 学別公正により、「「「日本の刊書」」を提上・
- 学別公正により、「「「日本の刊書」」を提上・
- 学別公正により、「「「日本の刊書」」を「基本教育会」に名称変理、
- 学別公正により、「「日本の刊書」」を「基本教育会」に名称変理、
- 学別公正により、「「日本教育会」」と称る。
- 学別公正により、「「日本教育会」」と称の表で「第1」とする。
- 学別公正により、「「日本教育会」」と称の表で「第1」とする。
- 学別公正により、「「日本教育会」」と「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」と称の表で「第1」とする。
- 学別公正により、「「日本教育会」」と「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」と「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」と「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」と「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」と称の企業を実施しまり、「「日本教育会」」とない、「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」」とない、「本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、「「日本教育会」
- 学別の公正の学、「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正のいの会」
- 学別公正のいの会社会
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、「日本教育会」
- 学別公正により、
```

2 (1) 一① 授業料目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

Ī		設置時	の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	浦 ち
	9 科目	166 科目	0 科目	175 科目	13 科目 [4]	178 科目 [12]	科目	191 科目 [16]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位	数配	当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	外国語タイピングスキルI	2	1.2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2	外国語タイピングスキルⅡ	2	1.2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
3	情報活用基礎	2	1.2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
4	ヨーロッパ・ケルト文化論 A	2	2.	·3·4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
5	ヨーロッパ・ケルト文化論B	2	2.	·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
6	アメリカ・太平洋文化史A	2	2.	·3·4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
7	アメリカ・太平洋文化史B	2	2.	·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
8	論理学A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
9	論理学B	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。代替措置なし。
1 0	東洋史学A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 1	東洋史学B	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 2	西洋史学A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 3	西洋史学B	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 4	西洋文学A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 5	西洋文学B	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 6	中国文学A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
17	中国文学B	2	1 · 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 8	音楽史A	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
1 9	音楽史B	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 0	地理学概論	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 1	人権問題論	2	2.	·3·4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 2	同和問題論	2	2.	·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 3	環境地理 I	2	1 - 2	2・3・4前	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 4	環境地理 Ⅱ	2	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 5	スポーツ理論 I	1	1 · 2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 6	スポーツ理論 Ⅱ	1	1 · 2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 7	スポーツ実習I	1	1 · 2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 8	スポーツ実習 Ⅱ	1	1 · 2	·3·4前·後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
2 9	スポーツ実習Ⅲ	1	1 - 2	2·3·4後	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。
3 0	スポーツ実習Ⅳ	1	1 - 2	2・3・4通	一般	選択	全学的な学則改正に伴い廃止。新設科目にて代替。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学的な学則改正に伴い上記科目を廃止したが、そのほとんどの内容を新設科目で補っているため支障なし。 代替措置をとっていない科目については他学部の専門分野であり、廃止しても外国語学部のカリキュラムに支障はない。 学則改正については、学生便覧や時間割表にて学生へ周知した。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計		30	_	17 14	%
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	175	_	17.14	90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区 分				内			茗	3		備考
(1)	区分		専	用	共	用		t用する他の 学校等の専用		計	
	校舎敷地	<u>t</u>	81	, 436. 68 m²		$0\mathrm{m}^2$		0:	m²	81, 436. 68 m ²	
校	運動場用地		142	, 550. 27 m²		0 m²		0:	m²	142, 550. 27 m ²	
地	小計		223	, 986. 95 m²		0 m²		0:	m²	223, 986. 95 m²	
等	その他			, 251. 36 m² , 007. 38 m²		$0\mathrm{m}^2$		0:	m²	32, 251. 36 m ² 32, 007. 38 m ²	校地用途変更(3)
þ	合 計			, 238. 31 m² , 994. 33 m²		$0\mathrm{m}^2$		0:	m²	256, 238. 31 m ² 255, 994. 33 m ²	
'			専	用	共	用		も用する他の 学校等の専用		計	
(2) 校	舍 舎			, 487. 57 m ² , 487. 47 m ²		0 m²		0:	m²	75, 487. 57 m ² 75, 487. 47 m ²	訂正(錯誤)(2)
				7. 57 m²) 7. 47 m²)	($0\mathrm{m}^2)$	($0\mathrm{m}^2)$		5, 487. 57 m²) 5, 487. 47 m²)	
		講	義室	演習	室 室	実験実習	室	情報処理学習	施設 語:	学学習施設	
(3) 教	、 室 等								9室 8室	12室	大学全体
(0) 32	, T 4		104室 105室		31室 37室		29室	(補助職員 8 9	8人) (補即	力職員 2人)	人員配置の変更に伴う修正(5) 教室改修等による数値変更(2)
				新設学部	等の名称			l 室	数		
(4) 専	任教員研究室		Ы	国語学部	从国钰学	私		35 34		室	実績に基づく数値変更(5) 実績に基づく数値変更(3) 実績に基づく数値変更(2)
			,		// Em T	14		32 35			XXX-1 - XXIII XX (-7
			図 書	学術	雑誌			視聴覚資料	機械・器具	標本	
(5)	新設学部等 の名称	〔う	ち外国書〕	〔うちタ	【書国本	電子ジャー	ナル	17646363644	IX IX III X	lok off.	【機械・器具】【標本】実績とそれに基づ
			m		種	〔うち外国	書〕	点	点	点	る数値変更(5)
									4, 068	221	図書、学術雑誌、視聴 覚資料、電子ジャーナ ルの実績に基づく数値
		1, 219, 9	12 [518, 208]	13, 942 (4, 691]	21, 130 (20, 8	76)	37, 456	4, 008 (3, 918) 2, 919	(212) 110	変更。(5) 図書、学術雑誌、視聴
	外国語学部							(36, 318) - (36, 065) -	(2, 552) 3, 074	(95) 98	覚資料、電子ジャーナ ルの実績に基づく数値
	小田田子即	(1.000	,070 (467,370))	(13, 827	[4 701])	(18, 872 [18, 81	, fe	$-\frac{(35, 475)}{(35, 302)}$	-(2, 413)- 2, 740	-(80)- 103	変更。(4) 図書、学術雑誌、視聴 覚資料、電子ジャーナ
図		-(1, 203 -(1, 181	, 907 [463, 103]) , 967 [456, 576]) , 959 [449, 877])	-(13, 795 -(13, 764 -(13, 752 -(13,	[4, 678]) [4, 672])	(18, 646 [18, 58 -(18, 646 [18, 58 -(18, 681 [18, 62	99]) 97])	(35, 887)	-(2, 186) $-(2, 729)$ $-(2, 256)$	-(77)- 102 -(69)-	児員科、電子ンヤーアルの実績に基づく数値変更。(3)
書• 設		-(1, 172	, 116 (478, 137)	(13, 783	[4, 670])	- (19, 078 [18, 94			(2, 230)	(00)	【機械・器具】【標本】実績とそれに基づく想定点数変更等によ
備											る数値変更(4) 【機械・器具】【標
		1, 219, 9	12 [518, 208]	13, 942 [4, 691]	21, 130 [20, 8	76)	37, 456	4, 068 (3, 918) 2, 919	221 (212) 110	本】実績とそれに基づく想定点数変更等による数値変更(3)
	=1							(36, 318)	$\frac{2,919}{-(2,552)}$	- (95) - 98	同数値変更(3) 開設時の予測値を、令 和2年5月1日現在の数
	計		070 (107 77 7	/		/		- (36, 065) - (35, 475) - (35, 302)	-(2, 413)- 2, 740	-(80)- 103	値へ修正したため(2) 【機械・器具】【標
		(1, 203 (1, 181 (1, 162	,070 [467,370]) ,907 [463,103]) ,067 [456,576]) ,959 [449,877]) ,116 [478,137])	(13, 827 -(13, 795 -(13, 764 -(13, 752 -(13, 783	[4, 678]) [4, 672]) [4, 669])	(18, 872 [18, 81 -(19, 058 [18, 95 -(18, 646 [18, 58 -(18, 681 [18, 62 -(19, 078 [18, 94)9]) 37]) 12])	-(35, 887)	$\begin{array}{c} -(2, 186) \\ 2, 729 \\ -(2, 256) -\end{array}$	-(77)- 102 -(69)-	本】実績とそれに基づ く想定点数変更等によ る数値変更(2)
		-(1, 172	, 110 (410, 101)	- (10, 100 ((1, 010))	- (10, 010-(16, 94	·				
(6) 図	書館		面	積		閲覧座原	ま 数	収	納可能	· 册数	
				11, 715. 2	1 m²			1179		180万冊	

			面	積			体育館以	外のスプ	ポーツ旅	記の概要		
					テニスコー	ート 4	面 9面		サッカ	一場 1面		テニスコート一部解体に よる変更(4)
(7) 体	育	館			アメリカン	/フット	、ボール場	1面	ラグビ	一場 1面		
(7)14	Ħ	民日	7, 676	6. 19 m ²	陸上競技場	易 1面			アーチ	ェリー場	1面	
					野球場 1	面			ソフト	ボール場兼多	多目的運動場 1面	
					弓道場 1	面						
		[2	区 分	開設年度	完成年度	区	分	開設前	前年度	開設年度	完成年度	
(8)	経の積	教員 1	人当り研究費等	612千円	612千円	図	≸購入費		0千円 7千円	40, 495千 24, 158千		【設備購入費】実績費用 ぞ更等による数値変更 (5) 【設備購入費】実定を を取事による数値を でする数値を を取事による数値を を取事による数値を (4) 【設備購入する数値を でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。
経費の見 積り 持機 の 概 要	1 <u>4</u> 7	共 同	研究費等	0千円	0千円	設備	請購入費		50千円 78千円	34,813千 36,525千 12,703千	円 11,768千円	(3) (届出学科(外国語学部 外国語学科) 全体 ※図書購入費・ディースの含書購入・ででである。 では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次
-		1	第1年次	第2年次	第3年	 ■次	第 4 年	F次	第	5 年次	第6年次	図書購入費:図書費及びデータベース価格の
		1 人当 IJ 寸金	1,160千円	960千円	9	60千円	9	60千円		千円	千円	変更のため(4) 図書購入費:図書費及 びデータベース価格の 変更のため(3) 図書購入費:図書費及 びデータベース価格の 変更のため(2) 令和3年度提出分で年 度誤記のため修正。
	学生	納付金	以外の維持方法の	概要 入学検定	料、私立大:	学等経:	常費補助金	、寄附	金、資质	産運用収入	、雑収入等	図書購入費:計画見直 しによる変更のため (2) 令和3年度提出分で記 載漏れのため追加。 【設備購入費】実績と それに基づく想定費用 変更等による数値変更 (2)

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	西南学院	大学								平均入学定員 超過率0.7倍以 下の学科数	0	平均入学定員 超過率1.15倍 以上の学科数	収容定員充足 率0.7倍以下の 学科数 収容定員充足 率1.15倍以上 の学科数
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容定員	学位又 は称号	平均入学 定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
神学部 神学科	4	10	-	40	学士	1. 02	-	1. 15	1. 05	-	昭和41	福岡県福岡市早良区西新六丁目2番92号	
文学部 英文学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	-	-	昭和29	同上	令和2年度学生募集停止
外国語学科	4	-	-	-	学士 (英語学) 学士 (フランス語)	_	-	-	-	-	昭和40	同上	令和2年度学生募集停止
外国語学部 外国語学科	4	300	-	1200	学士	0. 99	-	0. 99	-	_	令和2	同上	
商学部 商学科	4	180	-	720	学士	1. 01	-	1. 06	1. 02	-	昭和29	同上	
経営学科	4	180	-	720	学士	1. 01	-	1.06	1. 01	_	昭和41	同上	
経済学部 経済学科	4	240	-	960	学士	1.00	-	1. 04	1. 01	-	昭和39	同上	
国際経済学科	4	120	-	480	学士	1.00	-	1. 05	1. 00	-	平成17	同上	
法学部 法律学科	4	315	-	1260	学士	1.00	-	1. 05	1. 01	-	昭和42	同上	
国際関係法学科	4	95	-	380	学士	1. 02	-	1. 05	1. 01	-	平成4	同上	
人間科学部 児童教育学科	4	100	-	400	学士	0. 98	-	1. 02	0. 99	-	平成17	同上	
社会福祉学科	4	115	-	460	学士	1. 01	-	1. 04	1. 02	_	平成17	同上	
心理学科	4	120	-	480	学士	0. 99	-	1. 04	1. 00	-	平成24	同上	
国際文化学部 国際文化学科	4	180	-	720	学士	0. 99	-	1.03	0. 98	-	平成18	同上	
大学全体	4	1955	-	7820	-	-	-	-	-	-	-	-	

5 教員組織の状況

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

```
- [一谷教授]担当割変更のため、担当科目に「外国語コミュニケーションB(英語)」と「ベーシックイングリッシュ」を追加。
- [金子教授]後期国内研究で不在のため、「基礎演習」「導入演習」を担当しない。
- [河原教授]担当割変更のため、「導入演習」「西洋文学B」を担当しない。
- [北垣教授]担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当しない。
- [中西教授]令和2年4月就任。「基礎演習」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」を担当・「藤野教授]担当割変更のため、「基礎演習」「導入演習」「西洋文学A」を担当しない。「西洋文学B」を追加。
- 「藤本教授]担当割変更のため、「英語リスニングスキル」を追加。
- 「三宅教授]担当割変更のため、「英語リーディングスキル」を追加。
- 「三宅教授]担当割変更のため、「英語リーディングスキル」を追加。
- 「宮本(林田)教授」担当割変更のため、「英語リーディングスキル」を追加。
- 「和田教授]担当割変更のため、「英語リーディングスキル」を追加。
    [清宮教授] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」と「英語リスニングスキル」を追加。
[チェイス教授] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」と「英語リーディングスキル」を担当しない。
[オルソン教授] 担当割変更のため、「導入演習」と「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語スピーキングスキル」「英語リスニングスキル」を担当しない。「基礎演
」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語ライティングスキル」を追加。
[オスターハウス教授」担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語ライティングスキル」を追加。
[ブラウン教授]担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を追加。「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」「英語ライティングスキル」を追加。
担当しない
                                                              「基礎演習」を追加。
      [[加藤教授] 前期国内研究で不在であり、担当割が変更になったため「導入演習」を担当しない。
[|加藤教授] 前期国内研究で不在であり、日当割が変更になったため「導入演習」を担当しない。
[|宮原教授] 担当割変更のため、「基礎演習」を追加。
[ドーハティ教授] 教授に昇格。担当割変更のため、「基礎演習」「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を追加。「導入演習」を担当
 [鳥越准教授] 産後休暇のため、「基礎演習」「導入演習」「英語ライティングスキル」を担当しない。
[山元准教授] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を追加。「英語リーディングスキル」を担当しない。
[ホドソン准教授] 担当割変更のため、「基礎演習」「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を追加。「導入演習」「英語ライティング
・[ホトノン准教授]担当制変更のため、「参院演首」「外国語コミューケーションN(英語/」「外国語コミューケーションN(英語/」を追加。「導入演首」「英語フイティンスキル」を担当しない
・[前田(村岡)准教授]担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」を追加。「英語ライティングスキ
ル」を担当しない
・[カシャ准教授]令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語スピーキングスキル」「英語リーディングスキル」
 「英語ライティングスキル」を担当
・[石田講師]担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。「英語リスニングスキル」を追加。
     「日田講師」「日当割変更のだめ、「導入演首」を担当しない。「英語リスーングスキル」を追加。
下、兼担教員
[ブレスラー助教] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当。
[ビュー教授] 舟和2年4月就任。「英語スピーキングスキル」を担当。
[今井教授] 担当割変更により「キリスト教学I」「キリスト教学II」を担当しない
[津田教授] 辞任のため「キリスト教学I」「キリスト教学II」「ラテン語初級I」を担当しない。
    [宮平教授] 担当割変更により、「キリスト教人間学B」を担当しない。
[マンケ教授] 津田教授辞任に伴い、「キリスト教学II」「キリスト教学II」を追加。「キリスト教人間学B」を担当しない。就任日を「令和2年4月」に変更。
[山田教授] 担当割変更のため、「イタリア語初級A」を担当しない。
[塩野(和)教授] 帝和4年4月就任予定。「キリスト教人間学A」を担当。
[森田教授] 辞任のため、「哲学B」を担当しない。
[藤田准教授] 准教授に昇格。
[加藤准教授] 担当割変更のため、「特潔学」を担当しない。
[空楽教授] 担当割変更のため、「情報数学I」を担当しない。
[塩野(正)教授] 担当割変更のため、「情報数学I」を担当しない。
[塩野(正)教授] 担当割変更のため、「物理学入門I」を担当しない。
[山根教授] 教授に昇格。
     [山根教授] 教授に昇格。
[山崎教授] 担当割変更のため、「スポーツ実習!」「スポーツ実習!」「スポーツ実習!V」「スポーツ衛生学」を追加。
[中馬教授] 担当割変更のため、「スポーツ理論!」「スポーツ実習!」「スポーツ実習!」を追加。
[田原准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」を担当。
[續木准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」「スポーツ実習!V」を担当。
     [高野准教授] 担当割変更のため、「スポーツ実習IV」を担当した
[栗山助教] 令和2年4月就任。「中国語初級I」を担当。
[単助教] 令和4年4月就任予定。「中国語上級」を担当。
[新谷教授] 担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。
[下園財教]
・[下園助教] 令和2年4月就任。「ラテン語初級I」を担当。
以下、兼任教員
・[ウォレン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語スピーキングスキル」を追加。
・[オキーフ講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[カーター講師] 担当割変更のため、「英語スピーキングスキル」を追加。
・[ケイトン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[シェリフ講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[ファーネル講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[フクハラ講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[ペイトン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
・[ペイトン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語スピーキングスキル」を追加。
・[ペヴァン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
    [マキニス講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を担当しない。「マクドナルド講師」担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「ムラカミ講師」担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「ユエー講師」担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当しない。
[山本講師」担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を追加。
[辻都講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」を追加。
[日野講師」担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」を追加。
「マクドナルド講師」認可時に重複して記載があったため、ひとつに統合。本項目は使用しない。
[濱講師] 担当割変更のため、「西洋文学A」を追加。就任日を「令和2年4月」に使用しない。
[グリスチャンス講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語スピーキングスキル」を担当。
[パークレー講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語フィティングスキル」を担当。
[パークレー講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語フィティングスキル」を担当。
                                                                                                                                                                            -キングスキル | を担当。
```

【令和3年度】

全数員の年齢を変更。

以下、外国語学部専任教員に関する変更。 [金子教授]担当割変更のため、「基礎演習」「導入演習」「世界文学概論」「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」を担当しない。「英語リスニングスキル」 「西洋文学A」を追加。

[河原教授] 担当割変更のため、 「導入演習」「英語リスニングスキル」「翻訳演習」「英語特別研究」「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」「西洋文学B」を

「河原教授」担当制変更のため、「導入演旨」「英語サスープケスキル」「新語演旨」「英語特別研究」「英語樹文化研究A(ヨーロサバ)」「西洋文字D」を担当しない。「世界文学概論」を追加。
[北垣教授] 担当割変更のため、「ヨーロッパ文化概論」を追加。
[中西教授] 令和2年4月就任。「基礎演習」「導入演習」「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リスニングスキル」「ベーシックイングリッシュ」「英語音声学」「英語特別研究」を担当
[藤野教授] 担当割変更のため、「基礎演習」「導入演習」「英語リーディングスキル」「英語圏文化研究B(北アメリカ)」「西洋文学A」を担当しない。「世界文学概論」「西洋文学B」を追加。
「世界文学概論」「西洋文学B」を追加。

[藤本教授]担当割変更のため、「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」を追加。「ベーシックイングリッシュ」「英仏対照言語学」を担当し

「外国語コミュニケーションB(英 語)」を追加。

を追加。

と理知。 [ブラウン教授]担当割変更のため、「英語リスニングスキル」「英語ライティングスキル」「英語リー イティングスキル&プレゼンテーション」を担当しない。「外国語コミュニケーションA(英語)」を追加。 「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ラ

```
[トリュベール教授] 担当割変更のため、「コミュニケーションフランス語基礎B」を担当しない。
[アズラ教授] 担当割変更のため、「導入演習」「コミュニケーションフランス語基礎A」を担当しない。
[シュヴァリエ教授] 担当割変更のため、「コミュニケーションフランス語基礎A」を追加。
    [伊藤教授]令和2年度末にて学部長を退任。担当割変更のため、「英語特別研究」「英仏対照言語学」を担当しない。「基礎演習」を追加。
    [加藤 (洋) 教授] 担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。「基礎演習」「世界文学概論」を追加。
[宮原教授] 担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。
    にデルスターでは、1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1500年の1
       ョンB (英語)
                                                       を追加
   フェッシ (ステロン) こと通行 コース (ステロン) による (アンロン (ステロン) (ステロ
 アルラー (智) 教授] 令和3年4月 外国語学部新規採用教員。「基礎演習」「外国語学コミュニケーションB(英語)」「英語ライティングスキル」「ベーシックイングリッシュ」「クリティカルシンキング入門」「英語特別研究」を担当。
[横溝教授]令和3年4月 外国語学部新規採用教員。「基礎演習」「導入演習」「外国語学コミュニケーションA(英語)」「外国語学コミュニケーションB
   (英語)」「Communication StudiesB」を担当。
[樋口准教授] 担当割変更のため、「導入演習」「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」を担当しない。
[鳥越准教授] 令和3年度退職。
                                    「Communication StudiesB」を担当。
  [島越准教授] 特別3年度退職。
[山元准教授] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を追加。
[ホドソン教授] 令和3年度教授に昇格。担当割変更のため、「導入演習」「英語フイティングスキル」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」を担当しない。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語スピーキングスキル」を追加。
[前田(村岡)准教授] 令和3年度産前産後休暇のため、授業を担当しない。2022年度以降の開講科目は計画通り担当の予定。
[カシャ准教授] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リーディングスキル」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストイングリッシュB」「翻記演習」「世界文学概論」「ヨーロッパ文化概論」を担当
[石田准教授] 令和3年度准教授に昇格。担当8025年は担当も825年のよりに、2020年度以降のイングリッシュ」「世界文学概論」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」
「英語圏文学A(ヨーロッパ)」
   「共三個文状で」」が10年度を放送して行む。正当的文文のため、「導入機宜」「ト、「ファッイファックフェ」「とか人子版論」「英品國人子が(コーロッパ)」
「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」を担当しない。
[K.バークレー講師] 令和3年4月 外国語学部新規採用教員。「外国語学コミュニケーションA(英語)」「外国語学コミュニケーションB(英語)」「英語スピーキングスキル 」「英語リーディングスキル 」「英語リスニングスキル」「アドヴァンストイングリッシュB」
   「Communication Studies Di
以下、兼担教員に関する変更。
[今井教授] 担当割変更により、「キリスト教学I」「キリスト教学II」を担当しない。
[津田教授] 令和元年3月退職のため、「キリスト教学I」「キリスト教学II」「ラテン語初級I」を担当しない。
[宮平教授] 担当割変更により、「キリスト教人間学日」を担当しない。
[ロドリゲス准教授] 担当割変更により、「キリスト教学II」を担当しない。
[マンケ教授] 担当割変更により、「キリスト教人間学日」「ドイツ語上級」を担当しない。
[マンケ教授] 担当割変更により、「キリスト教人間学日」「ドイツ語上級」を担当しない。「キリスト教学I」「キリスト教学II」を追加。就任日を「令和2年4月」に変更。
  2年4月」に変更。
[山田 (順) 教授] 担当割変更のため、「イタリア語初級A」を担当しない。
[ロドリゲス講師] 担当割変更のため、「キリスト教学I」「キリスト教学II」を担当しない。
[西脇教授] 令和3年4月就任。「キリスト教学I」「キリスト教学II」「キリスト教人間学B」を担当。
[森田教授] 令和3年4月就任。「キリスト教学I」「哲学B」を担当しない。
[楠木教授] 令和3年4月就任。「哲学A」「哲学B」を担当しない。
[楠木教授] 令和3年4月就任。「哲学A」「哲学B」を担当。
[藤田准教授] 令和3年4月就任。「西洋文学A」「西洋文学B」「ドイツ語中級」を担当しない。
[西村教授] 令和3年4月就任。「日本文学A」「日本文学B」を担当。
[栗原教授] 令和3年4月就任。「日本文学A」「日本文学B」を担当。
[栗原教授] 令和3年4月就任。「音楽史A」「音楽史B」を担当。
[横田教授] 令和3年4月就任。「日本国憲法II」を担当。
[藤林教授] 令和3年4月就任。「法学I」を担当。
[藤林教授] 令和3年4月就任。「法学II」を担当。
[福永教授] 令和3年4月就任。「法学II」を担当。
[加藤(浩) 准教授] 令和3年4月就任。「法学II」を担当。
[加藤(浩) 准教授] 令和3年4月就任。「学則改正に伴い、担当科目の分割及び名称変更。旧:「経済学」新:「経済学I」「経済学II」
     [山根教授]令和2年度教授に昇格。
   [山崎秋兌] つれて年度教授に井伯。

[山崎(先)教授] 担当割変更のため、「スポーツ実習!」「スポーツ実習!」「スポーツ衛生学」を追加。

[中馬教授] 担当割変更のため、「スポーツ理論!」「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」を追加。

[田原准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」「スポーツ実習!V」を担当。

[續木准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!I」「スポーツ実習!V」を担当。

[高野(一)准教授] 担当割変更のため、「スポーツ実習!V」を担当しない。
    [栗山助教] 令和2年4月就任。「中国語初級!」を担当。
   [半山切み] 〒和2年4月就任。「中国語が級」。を担当。
[単助教] 令和4年4月就任予定。「中国語上級」を担当。
[新谷教授] 担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。
[下園助教] 令和2年4月就任。「ラテン語初級I」を担当。
[押尾講師] 令和3年4月就任。「スペイン語」を担当。
 以下、兼任教員
  [ウォレン講師] 担当割変更のため、「英語スピーキングスキル」「英語リーディングスキル」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ライティングスキル&ブレゼンテーション」を追加。
[オキーフ講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[カーター講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語リスニングスキル」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ライティングスキル&プレゼンテーション」を追加。
[ケイトン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を担当しない。「英語リスニングスキル」「英語ライティングスキル」を追加。
[シェリフ講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を担当しない。「英語スピーキングスキル」を追加。
[ファーネル講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[フクハラ講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[ベイトン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語ライティングスキル」「英語リスニングスキル&クリティカルシンキング」「アドヴァンストイングリッシュA」を追加。
   [ベヴァン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語ライティングスキル」「英語スピーキングスキル&プレゼ
   ンテーション」を追加。
[マキニス講師]担当割変更のため、
                                                                                                                                                                                                                                                                                「英語スピーキングスキル」を追加。
『」を担当しない。「英語ライティングスキル」を追加。
                                                                                                                「外国語コミュニケーションA(英語)」を担当しない。
| L × ヤース時間|| 担当制変更のにめ、「外国語コミューケーンョンA(央語/] を担当しない。「央語スピーキンクスキル」を追加。
| マクドナルド講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」「翻訳演習」を担当しない。「英語ライティングスキル」を追加。
| [ムラカミ講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語リスニングスキル」を追加。
| [ユエー講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語ライティングスキル」「英語リーディングスキル&クリティ
カルシンキング」「アドヴァンストイングリッシュB」を追加。
```

```
[野母講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB (フランス語)」を追加。
[山本講師] 担当割変更のため、「クランス語演習基礎(リスニング)」を担当しない。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を追加。
[辻部講師] 担当割変更のため、「フランス語演習基礎(リーディング)」「外国語コミュニケーションB (フランス語)」を担当しない。
[日野講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」を追加。
[マクドナルド講師] 届出時に重複して記載があったため、ひとつに統合。本項目は使用しない。
[長講師] 就任辞退のため、「英文法A」「英文法B」を担当しない。
[中島講師] 担当割変更のため、「英語音声学」を担当しない。
[クリスチャンス講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語ライティングスキル」「英語リーディングスキル&クリテシンキング」「英語ライティングスキル&プレゼンテーションJを担当。
[ソーレス講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語スピーキングスキル」「アドヴァンストイングリッシュA」を担当。
「ゾークレー講師] 令和3年4月 外国語学部専任教員と「ア採用された為」ト段に移動。本項目は使用しない。
                                                                                                                                                                                                         ションA(英語)」「英語ライティングスキル」「英語リーディングスキル&クリティカル
 [バークレー講師] 令和3年4月 外国語学部専任教員として採用された為、上段に移動。本項目は使用しない。
[ペロウ講師] 令和3年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リスニングスキル」「英語スピーキングスキル&プレゼンテーション」
「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ライティングスキル&プレゼンテーション」「コミュニケーション英語I(統合基礎)」を担
 ョ。
[ハヤシ講師]令和3年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リスニングスキル」「英語ライティングスキル」を担当。
[安藤講師]令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「フランス語演習基礎(リ−
  【女際語師】 P和と年4万就に。「7F四部コミューノ フョンの(ファンハ田)」 7日

「オング)」を担当。

[村上講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当。

[麻生講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当。

[小柳講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当。
[小側講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を

[平島講師] 担当割変更のため、「ドイツ語中級」を追加。

[梶原講師] 令和2年4月就任。「地球科学I」「地球科学II」を担当。

[湯川講師] 令和3年4月就任。「キリスト教学I」「キリスト教学II」を担当。

[田代講師] 令和4年4月就任予定。「キリスト教人間学(B)」を担当。

[田代講師] 就任辞退のため、「キリスト教人間学A」を担当しない。

[韓講師] 令和3年4月就任。「哲学A」「哲学B」を担当しない。

[伊東講師] 令和2年4月に就任しないため、「日本史学A」を担当しない。

[八嶋講師] 令和2年4月就任。「日本史学A」を担当。
[赤司講師」令和2年4月就任。「日本史学A」「日本史学B」を担当。
[川畑講師」令和2年4月就任。「日本史学B」を担当。
[松浦講師」令和2年4月就任。「日本史学B」を担当。
[小黒講師]令和3年4月就任。「西洋文学B」を担当。
[小黒講師]令和3年4月就任。「西洋文学B」を担当。
[小書師] 定年のため、「西洋文学B」を担当。
[哲招講師] 担当割変更のため、「日本文学A」「日本文学B」を担当しない。
[哲代講師] 定年のため、「中国文学A」「中国文学B」を担当しない。
[黄講師] 令和3年4月就任。「中国文学A」「中国文学B」を担当しない。
[遺山講師] 令和2年4月に就任しないため、「命業史A」「音楽史B」を担当しない。
[高場講師]令和2年4月就任。「心理学I」を担当しない。
[馬場講師]令和2年4月就任。「心理学I」を担当。
[堀口講師]就任辞退のため、「法学(日本国憲法2単位を含む。)」を担当しない。
[城下講師] 就任辞退のため、「法学(日本国憲法2単位を含む。)」を担当しない。
[城下講師] 就任辞退のため、「法学(日本国憲法2単位を含む。)」を担当しない。
[南四講師] 就任辞退のため、「法学(日本国憲法1」「日本国憲法1」を担当しない。
[橋本講師] 就任辞退のため、「経済学」を担当しない。
[森野講師] 就任辞退のため、「社会学I」「社会学II」を担当しない。
[森講師] 財生割変更のため、「社会学I」「社会学II」を担当しない。
[本野講師] 就任辞退のため、「地球科学I」「地球科学II」を担当しない。
[坂井講師] 就任辞退のため、「地球科学II」を担当しない。
[坂井講師] またりまりましまりまた。
  [森講師] 担当割変更のため、「社会学!」「社会学!」と担当しない。
[山下講師] 就任辞退のため、「地理学概論」を担当しない。
[坂井講師] 定年のため、「地球科学!」「地球科学!!」を担当しない。
[黒田講師] 就任辞退のため、「環境地理!」「環境地理!」を担当しない。
[町田(真)講師] 令和2年4月に就任しないため、「自然科学概論!」「自然科学概論!」を担当しない。
[三浦講師] 令和2年4月就任。「自然科学概論!」「自然科学概論!」を担当。
[池松講師] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」を担当。
[東講師] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」を担当。
[原講師] 令和2年4月就任。「スポーツ実習II」を担当。
[黒田講師] 令和2年4月就任。「スポーツ実習II」を担当。
[角南講師] 令和3年4月就任。「スポーツ実習II」を担当。
[町田(由)講師] 担当割変更のため、「スポーツ実習III」を追加。
[王(貞)講師] 令和2年4月就任とないため、「中国語初級I」を担当しない。
[大藪講師] 担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。
[陳講師] 担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。「東洋史学A」「東洋史学B」を追加。
[王(晨)講師] や和2年4月就任。「中国語初級II」を担当しない。
[正(宗)講師] 担当割変更のため、「韓国語初級II」を担当しない。
[本(廷)講師] 担当割変更のため、「韓国語初級I」「韓国語初級II」を担当しない。
[李(廷)講師] 担当割変更のため、「韓国語初級I」「韓国語初級II」を担当しない。
[青講師] 令和3年4月就任。「韓国語初級I」「韓国語初級II」を担当しない。
[本(鍾)講師] 令和3年4月就任。「韓国語初級I」を担当。
[本(鍾) 講師] 令和3年4月就任。「韓国語初級II」を追加。
   [原講師] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!!」を担当
```

【令和4年度】

```
、外国語学部専任教員
 [一谷教授] 2022年度前期国内研究で不在のため、「基礎演習」「導入演習」「世界文学概論」「英語圏文学C(アジア・オセアニア・アフリカ)」「英語圏歴史研究」「演習!」
を担当しない。新規開講科目「[遠隔] 導入演習」を追加。
 「金子教授」担当割変更のため、「遵入演習」「世界文学概論」「演習」」を担当しない。「西洋文学A」を追加。
 [河原教授]後期在外研究で不在のため、「導入演習」「英語リスニングスキル」「翻訳研究」「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」「演習I」「西洋文学B」を担当しない。
担当割変更のため、「世界文学概論」を追加。
 「北垣教授」新規開講科目「「遠隔」導入演習」を追加。担当割変更のため、「ヨーロッパ文化概論」「GloBAI Issues CI を追加。「演習」を担当しない。
 [中西教授] 令和2年4月就任。「基礎演習」「導入演習」「[遠隔]導入演習」「ベーシックイングリッシュ」「英語音声学」「英語学研究B」「演習I」を担当。
[藤野教授] 担当割変更のため、「導入演習」「英語リーディングスキル」「英語圏文学B(北アメリカ)」「英語圏歴史研究」「演習I」「西洋文学A」を担当しない。
[藤本教授] 担当割変更のため、「ベーシックイングリッシュ」「英仏対照言語学」を担当しない。
[真下教授] 担当割変更のため、「世界文学概論」を追加。
[三宅教授] 担当割変更のため、「英語リスニングスキル」「英語特別研究」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」を担当しない。
[宮本(林田) 教授] 担当割変更のため、「クリティカルシンキング入門」「英語圏文化研究B(北アメリカ)」を担当しない。
 「局略権教授] 押当割変更のため、「英語リーディングスキル」「アドヴァンストスピーキング」を担当しない。
[山元准教授] 押当割変更のため、「英語リーディングスキル」「アドヴァンストスピーキング」を担当しない。
[市ドソン教授] 教授に昇格。担当割変更のため、「導入演習」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」を担当しない。
[前田(村岡)准教授] 押当割変更のため、「導入演習」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストライティング」「英語学概論A」「英語学概論B」
[カシャ准教授] 全和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語スピーキングスキル」「英語リーディングスキル」
[石田准教授] 准教授に昇格。担当割変更のため、「導入演習」「ベーシックイングリッシュ」「世界文学概論」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」
[K.パークレー講師] 令和3年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語ライティングスキル」
 以下、兼担教員に関する変更。
[今井教授] 担当割変更により、「キリスト教学!」「キリスト教学!!」を担当しない。
[津田教授] 令和元年3月退職のため、「キリスト教学!」「キリスト教学!!」「ラテン語初級!」を担当しない。
[本田教授] や和元年3月退職のため、「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教授] 日当割変更により、「キリスト教学!」「キリスト教学!」「キリスト教人間学A」「キリスト教人間学B」を担当。
[森田教授] 令和元年3月退職のため、「哲学A」「哲学B」を担当しない。
[藤田教授] 令和3年4月就任。「哲学A」「哲学B」を担当。
[藤田准教授] 令和3年4月就任。「「古文学A」「西洋文学A」「西洋文学B」「ドイツ語中級」を担当しない。
[西村教授] 令和3年4月就任。「日本文学A」「日本文学B」を担当。
[栗原教授] 令和3年4月就任。「日本文学A」「日本国憲法!!」を担当。
[奥教授] 令和3年4月就任。「日本国憲法!」「日本国憲法!!」を担当。
[奥教授] 令和4年4月就任。「法学!」を担当。
[東教授] 令和4年4月就任。「法学!」を担当。
[東教授] 令和4年4月就任。「法学!」を担当。
[東教授] 令和4年4月就任。「法学!」を担当。
  [安楽教授] 担当割変更により、「情
[山根教授] 令和2年度教授に昇格。
                                                「情報数学Ⅱ」を追加。
 [山根教授] 令和2年度教授に昇格。

[山崎(先)教授] 担当割変更のため、「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」を追加。

[中馬教授] 担当割変更のため、「スポーツ理論!」「スポーツ実習!」「スポーツ実習!!」

[田原准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!V」を担当。

[續木准教授] 令和2年4月就任。「スポーツ実習!」を担当。

[高野准教授] 令和4年4月就任。「スポーツ実習!」「スポーツ実習!V」を担当しない。

[単助教] 令和4年4月就任。「中国語上級」を担当。

[新谷教授] 担当割変更のため、「中国語和級!!」を担当しない。

[孔准教授] 令和4年4月就任。「韓国語初級!」を担当。

[押尾講師] 令和3年4月就任。「スペイン語」」を担当。
```

```
【令和5年度】
   、外国語学部専任教員
(一谷教授]担当割変更のため、「導入演習」「英語圏歴史研究」「演習II」「卒業論文」を担当しない。
「[遠隔]導入演習」「クリティカルシンキング入門」を追加。
[金子教授] 担当割変更のため、「導入演習」「世界文学概論」「演習!」を担当しない。「アドヴァンストリーディング」「外国文学A」を追加。
[河原教授] 担当割変型のため、「神別の関係」「英語圏文化研究人(ヨーロッパ)」「演習[J] 「漢習[J] 「李業論文」を担当しない。
学則改正により、「西洋文学B」は廃止。「外国語コミュニケーションB(英語)」「世界文学概論」「外国文学B」を追加。
[北垣教授] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「クリティカルシンキング入門」
「演習I」「演習II」「卒業論文」を担当しない。「[遠隔] 導入演習」「西南学院史」を追加。
[武末教授] 学則改正により、「西洋文学A」は廃止。「FLS-Honors出発前準備講座」「外国文学A」を追加。
[中西教授] 令和2年4月就任。「基礎演習」「導入演習」「[遠隔] 導入演習」「英語音声学」「英語学研究B」「演習!」「演習!!」「卒業論文」
「言語学A] を担当。
[藤野教授] 担当割変更のため、「英語圏文学B(北アメリカ)」「英語圏歴史研究」「演習!」「演習!!」「卒業論文」を担当しない。
学則改正により、「西洋文学A」は廃止。
「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」「アドヴァンストライティング」「世界文学概論」を追加。
[藤本教授] 担当割変更のため、「ベーシックイングリッシュ」「英仏対照言語学」を担当しない。「言語学B」を追加。
「属下教授」担当割変更のため、「FLS-Honors出発前達備講座」「世界文学概論」を追加。
「真下教授」担当割変更のため、「FLS-Honors出発前達備講座」「世界文学概論」を追加。
[三宅教授] 令和5年後期から在外研究のため、「導入演習」「英語リスニングスキル」「英語圏文学史B」「英語特別研究」「英語圏文学A(ヨーロッパ)」
「演習I」を担当しない。「アドヴァンストリーディング」を追加。
[宮本(林田)教授] 令和5年前期在外研究のため、「基礎演習」「導入演習」「英語圏文学史A」「クリティカルシンキング入門」「演習I」を担当しない。
                  「英語リーディングスキル」を追加。
[和田教授] 令和5年後期から在外研究のため、「導入演習」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「フランス語演習基礎(リーディング)」「翻訳研究」「フランス語演習応用(リーディング)」「演習I」を担当しない。学則改正により、「西洋文学B」は廃止。「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国文学B」を追加。
[清宮教授] 担当割変更のため、「アドヴァンストイングリッシュB」「クリティカルシンキング入門」を担当しない。
「コミュニケーション学入門」「Global Communication Seminar B」を追加。
[チェイス教授] 担当割変更のため、「英語スピーキングスキル」「英語リーディングスキル」「アドヴァンストイングリッシュA」を担当しない。
「英語リスニングスキル」「アドヴァンストイングリッシュB」「アドヴァンストスピーキング」「コミュニケーション英語I(統合基礎)」
「コミュニケーション英語II(統合応用)」を追加。
「コミューケーション央語II(城口ル州)」で返加。
「オルソン教授] 担当割変更のため、「英語スピーキングスキル」「英語リスニングスキル」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」
「英語ライティングスキル&プレゼンテーション」を担当しない。「アドヴァンストイングリッシュA」「アドヴァンストスピーキング」を追加。
[オスターハウス教授] 担当割変更のため、「導入演習」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ライティングスキル&プレゼンテーション」
「英語圏文化研究B(北アメリカ)」を担当しない。
「外国語コミューケーションB(英語)」「英語リスニングスキル」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストスピーキング」を追加。
[ブラウン教授] 担当割変更のため、「英語スピーキングスキル」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストスピーキング」を担当しない。
「外国語コミュニケーションA (英語) 」を追加。
「トリュベール教授」担当割変更のため、「コミュニケーションフランス語基礎B」を担当しない。
[アズラ教授] 担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。
[シュヴァリエ教授] 担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。
[シュヴァリエ教授] 担当割変更のため、「コミュニケーションフランス語基礎A」を追加。
[伊藤教授] 担当割変更のため、「英語学概論B」「英語特別研究」「英仏対照言語学」「英語学研究B」「演習II」「卒業論文」を担当しない。
「基礎演習」「言語学A」を追加。
[加藤教授] 担当割変更のため、「導入演習」を担当しない。「翻訳研究」「世界文学概論」を追加。
「宮原教授」担当割変更のため、「基礎演習」「海外フィールドワーク」「FLS-Honors出発前準備講座」を追加。

[ドーハティ教授] 教授に昇格。担当割変更のため、「導入演習」「英語リーディングスキル」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストスピーキング」を担当しない。
                                                                         28
```

```
[杉山教授] 教授に昇格。担当割変更のため、「基礎演習」
「フランス語演習基礎(リスニング)」を追加。
                                                       「基礎演習」「導入演習」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「演習II」「卒業論文」を担当しない。
                      | 令和3年4月就任。令和5年4月学部長就任。「基礎演習」「クリティカルシンキング入門」「英語特別研究」「日本語教育学研究A」
「日本語教育方法論A」「日本語教育演習A」「演習I」「演習II」「卒業論文」「日本語I」「日本語III」を担当。
 [山田(智)教授]令和3年4月就任。令和5年4月学部長就任。
 [横溝教授] 令和3年4月就任。「基礎演習」「外国語コミュニケーションA(英語)」「日本語学概論A」「日本語教育学研究B」「日本語教育方法論B」
「演習I」「日本語IV」を担当。
 [谷川教授] 令和5年4月就任。「基礎演習」「導入演習」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語学概論A」「英文法A」「英文法B」を担当。
 [樋口准教授] 担当割変更のため、「導入演習」「英語リーディングスキル」「英語リスニングスキル」「演習!」「演習!!」「卒業論文」を担当しない。
                 「ベーシックイングリッシュ」「英語特別研究」を追加。
  鳥越准教授]令和3年3月退職。
 【馬越権教授】 や相ら平ら月返職。
【山元教授】 教授に昇も月返職。
「海外フィールドワーク」「FLS-Honors出発前準備講座」「クリティカルシンキング入門」を追加。
 [ホドソン教授] 教授に昇格。令和5年後期から在外研究のため、「導入演習」「英語ライティングスキル」「英語リスニングスキル&クリティカルシンキング」
「コミュニケーション英語II(統合応用)」「アドヴァンストスピーキング」 「英語圏文学A(ヨーロッパ)」「演習!」を担当しない。
 「前田(村岡)准教授]令和4年9月退職。
 [カシャ准教授] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語スピーキングスキル」「英語リーディングスキル」
「英語スピーキングスキル&プレゼンテーション」「翻訳演習」「世界文学概論」「ヨーロッパ文化概論」「日本語学概論B」「Global Issues B」
                   「演習!」「演習!!」「卒業論文」を担当。
 [石田准教授] 准教授に昇格。担当割変更のため、「ベーシックイングリッシュ」「世界文学概論」「英語圏文化研究A(ヨーロッパ)」「演習II」「卒業論文」
を担当しない。「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語リスニングスキル」
「コミュニケーション英語II(統合応用)」を追加。
 [初見准教授] 令和4年9月就任。「基礎演習」「導入演習」「外国語コミュニケーションA(英語)「アドヴァンストライティング」
「アドヴァンストリーディング」「クリティカルシンキング入門」「Global Issues A」「演習I」「演習II」「卒業論文」を担当。
 [K. バークレー講師] 令和3年4月就任。「英語ライティングスキル」「英語リーディングスキル」「アドヴァンストスピーキング」「Communication Studies B」を担当。
以下、兼担教員に関する変更。
[アポテカー助教] 令和5年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当。
[ハルス助教] 令和5年4月就任。「英語スピーキングスキル」を担当。
[列立教授] 学則改正により、「アメリカ・太平洋文化史A」「アメリカ・太平洋文化史B」は廃止。「世界史学A」を担当する。
[今井教授] 担当割変更により、「キリスト教学I」「キリスト教学II」を担当しない。
[G、W、パークレー教授] 令和4年3月退職。
[津田教授] 令和元年3月退職。
[宮平教授] 担当割変更により、「キリスト教学II」「キリスト教人間学A」「キリスト教人間学B」を担当しない。
[マンケ教授] 担当割変更により、「キリスト教人II」「キリスト教人II」を追加。
就任日を「令和2年4月」に変更。
[安楽教授] 担当割変更により、「基礎数学A」「基礎数学B」「情報数学B」を追加。学則改正に伴い、科目名称の変更あり。
「情報数学I」→「情報数学A」に名称変更。
 [塩野教授] 担当割変更により、「環境科学A」を追加。学則改正に伴い、科目名称の変更あり。
「物理学入門I」→「基礎物理学A」/「物理学入門II」→「基礎物理学B」/「自然科学概論II」→「科学B]
 [松村教授] 担当割変更により、「環境科学B」を追加。学則改正に伴い、科目名称の変更あり。
「生活の化学!」→「基礎化学A」/「生活の化学!!」→「基礎化学B」/「自然科学概論!」→「科学A]
 [山根教授] 令和2年度教授に昇格。担当割変更により、「生命倫理学」を追加。学則改正に伴い、科目名称の変更あり。
「生命科学I」→「生命科学A」/「生命科学II」→「生命科学B」
 | 山崎(先)教授]学則改正により、「スポーツ理論|」「スポーツ理論|I」を廃止。「ヘルスリテラシー」を担当。
| 「中馬教授]学則改正により、「スポーツ理論|」を廃止。「ヘルスリテラシー」を担当。
| 田原准教授]令和2年4月就任。「スポーツ学B」「ヘルスリテラシー」を担当。
| 高野准教授]学則改正により、「スポーツ実習I」「スポーツ実習II」「スポーツ実習IV」を廃止。「スポーツ学A」を担当。
| (事谷教授]担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。「外国文学A」「外国文学B」を担当。
 [新谷教授] 担当割変更のため、「中国語初級II」を担当しない。「外国文学A」「外国文学B」を担当。
[孔准教授] 令和4年4月就任。「韓国語初級I」を担当。
[森田助教] 令和5年4月就任。「[遠隔] スタディスキルI(基礎・学びの基本)」「スタディスキルII(応用・対話と表現)」を担当。
[新原助教] 令和5年4月就任。「[遠隔] データリテラシー」「データサイエンス基礎(AI活用)」「データサイエンス基礎(データ分析)」を担当。
[大坪准教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(AI活用)」「経営学B」を担当。
[主武教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(AI活用)」「経営学B」を担当。
[史教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(AI活用)」「経営学B」を担当。
[本田准教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(データ分析)」を担当。
[相模教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(データ分析)」を担当。
[相模教授] 令和5年4月就任。「データサイエンス基礎(データ分析)」を担当。
[小野寺准教授] 令和5年4月就任。「経営学A」を担当。
[江里口教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[江里口教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[小出教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[小出教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[小出教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[小出教授] 令和5年4月就任。「経済学B」を担当。
[柳澤准教授] 令和5年4月就任。「芸術学A」を担当。
[松原教授] 令和5年4月就任。「芸術学A」を担当。
[柳澤教授] 令和5年4月就任。「国際学B」を担当。
[尹教授] 令和5年4月就任。「国際学A」を担当。
[尹教授] 令和5年4月就任。「国際学A」を担当。
[山本教授] 令和5年4月就任。「国際学B」を担当。
[石講師] 令和5年4月就任。「国際学B」を担当。
[西中教授] 令和5年4月就任。「社会学B」を担当。
[戸田教授] 令和5年4月就任。「商学A」を担当。
[戸田教授] 令和5年4月就任。「商学A」を担当。
[森光教授] 令和5年4月就任。「応理学A」を担当。
[中村教授] 令和5年4月就任。「地理学」を担当。
[藤永教授] 令和5年4月就任。「地理学」を担当。
[ 藤永教授] 令和5年4月就任。「地理学」を担当。
[ 根岸准教授] 令和5年4月就任。「法学B」を担当。
 以下、兼任教員に関する変更。
[シェリフ講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[ファーネル講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)を担当しない。「英語スピーキングスキル」を追加。
[フクハラ講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[ペイトン講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。
[ペヴァン講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語スピーキングスキル」
「英語ライティングスキル&ブレゼンテーション」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」を追加。
 [マキニス講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(英語)」を担当しない。「英語スピーキングスキル」を追加。
[マクドナルド講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」「翻訳演習」を担当しない。「英語スピーキングスキル」
「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」「英語ライティングスキル&プレゼンテーション」を追加。
 [ムラカミ講師] 担当劇変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語ライティングスキル」「アドヴァンストイングリッシュA」
「アドヴァンストイングリッシュB」を追加。
```

```
[ユエー講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当しない。「英語ライティングスキル」「アドヴァンストイングリッシュA」
「アドヴァンストイングリッシュB」を追加。
[小熊講師] 就任辞退のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当しない。
[野母講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を追加。
  [野母講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を追加。
[山本講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「フランス語演習基礎(スピーキング)」
「フランス語演習基礎(リーディング)」を追加。「フランス語演習基礎(リスニング)」を担当しない。
[辻部講師] 就任辞退のため、「フランス語演習基礎(リーディング)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当しない。
[日野講師] 担当割変更のため、「外国語コミュニケーションA(フランス語)」を追加。
「マクドナルド講師] 届出時に重複して記載があったため、ひとつに統合。本項目は使用しない。
[長講師] 就任辞退のため、「英文法A」「英文法B」を担当しない。
[中島講師] 担当割変更のため、「英語書声学」を担当しない。
[中島講師] 担当割変更のため、「英語書声学」を担当しない。
[凌講師] 就任辞退のため、「英語書声学」を担当しない。
[原講師] 学則改正により「外国語タイピングスキル1」「外国語タイピングスキル1」を廃止。
[原講師] 学則改正により「外国語タイピングスキル1」「外国語タイピングスキル11」を廃止。
「クリスチャンス講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語リスニングスキル」「英語リーディングスキル&クリティカルシンキング」
「英語ライティングスキル&フレゼンテーション」を担当。
   [ソーレス講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語ライティングスキル」「英語スピーキングスキル&プレゼンテーション」
「英語リスニングスキル&クリティカルシンキング」を担当。
    [ペロウ講師] 令和3年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「英語スピーキングスキル」「英語ライティングスキル」を担当。
  [平島オーラ講師] 令和4年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語ライティングスキル」「アドヴァンストイングリッシュA」「アドヴァンストイングリッシュB」を担当。
  「アトウァンストイングリッシュ店」を担当。

「ゲイル講師] 令和5年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」「アドヴァンストスピーキング」を担当。

[ブリールコ講師] 令和5年4月就任。「外国語コミュニケーションA(英語)」「英語スピーキングスキル」を担当。

[ホワイト講師] 令和5年4月就任。「外国語コミュニケーションB(英語)」を担当。

[秋葉講師] 令和4年4月就任。「海外フィールドワーク」「多言語社会論A」「多言語社会論B」「ベトナム語A」「ベトナム語B」を担当。

[安藤講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」

「フランス語演習基礎(リーディング)」「フランス語演習応用(リーディング)」を担当。
   [麻生講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」
「フランス語演習基礎(リーディング)」「フランス語演習基礎(リスニング)」を担当。
 [麻生講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションA(フランス語)」「外国語コミュニケーションB(フランス語)」「フランス語)」「フランス語)」でフランス語)」を担当。

[小柳講師] 令和2年4月就任。「外国語コミュニケーションB(フランス語)」を担当。

[本語講師] 学則改正により、「情報活用基礎」を廃止。
「詹祖講師] 学則改正により、「情報活用基礎」を廃止。
「詹祖講師] 学則改正により、「情報活用基礎」を廃止。
「唐祖講師] 学則改正により、「情報活用基礎」を廃止。
「吉村講師] 学則改正により、「「情報活用基礎」を廃止。
「吉村講師] 学則改正により、「「情報活用基礎」を廃止。
「中島(直)講師] 学則改正により、「コーロッパ・ケルト文化論A」「ヨーロッパ・ケルト文化論B」を廃止。「ラテン語初級I」を担当。

[根原講師] 今和2年4月就任。「キリスト教学II」「地球科学A」「地球科学B」を担当。

[伊京講師] 就任辞退のため、「キリスト教学II」「地球科学B」を担当。

「伊名講師] 文年のため、「オリスト教学 B」を担当しない。

「伊名講師] 学則改正により、「哲学A」「哲学B」を担当しない。

「伊東講師] 学則改正により、「簡単学A」「哲学B」を担当しない。

「伊東講師] 学則改正により、「論理学A」「日本史学B」を廃止。
「境講師] 学則改正により、「論理学B」を廃止。
「大き講師] 今和2年4月就任。「日本史学A」「日本史学B」を廃止。「世界史学A」「世界史学B」を担当しない。

「八嶋講師] 令和2年4月就任。「日本史学A」を担当しない。
「大き講師] 令和2年4月就任。「学則改正により「西洋史学A」「西洋史学B」を廃止。「世界史学B」を担当。
「大き講師] 令和2年4月就任。学則改正により「西洋史学A」「西洋史学B」を廃止。「世界史学B」を担当。
「円後講師] 令和2年4月就任。学則改正により「西洋史学A」「西洋史学B」を廃止。「世界史学B」を担当。
「外議講師] 令和2年4月就任。「外国文学B」を担当しない。
「お講師] 令和3年4月就任。「外国文学B」を担当。
「「小講師] 令和3年4月就任。「小国文学A」「日本文学B」を担当。
「「小講師] 令和3年4月就任。「小国文学A」「日本学B」を担当。
「「小理学B」の本日、「小理学B」を担当。
「「小理学I」→「心理学B」を担当。
「「心理学I」→「心理学B」を担当。学則改正に伴い名称変更あり。
「心理学I」→「心理学B」を担当。学則改正に伴い名称変更あり。
「心理学I」→「心理学B」を担当。
「心理学B」を利益。「中国文学B」を担当。
「心理学I」→「心理学B」を担当。
「心理学B」の本日、年月就任、「ジェングー論A」を担当。
[陳講師] 学則変更により、「東洋史学A」「東洋史学B」を廃止。担当割変更により、「世界文学A」「世界文学B」「中国語初級I」を担当。
「中国語初級II」を担当しない。

[王 (景) 講師] 弁礼2年4月就任。「中国語初級II」を担当。
[宋 (宥) 講師] 担当割変更のため、「中国語中級」を担当しない。
[王 (宇) 講師] 担当割変更のため、「中国語上級」を担当しない。
[五 (宇) 講師] 担当割変更のため、「中国語上級」を担当しない。
[白岩講師] 就任辞退のため、「韓国語初級I」「韓国語初級II」を担当しない。
[李講師] 担当割のため、「韓国語初級I」を担当しない。
[本講師] 担当割のため、「韓国語和級I」を担当しない。「韓国語初級I」を担当しない。「韓国語初級I」を担当しない。「金 (英) 講師] 担当割変更のため、「韓国語和級I」を担当しない。「韓国語和級I」を担当しない。「韓国語和級I」を担当しない。「韓国語和級I」を担当しない。「韓国語和級I」を担当。
```

[山村講師] 「スペイン語初級!」「スペイン語初級!!」を担当。学則改正に伴い担当科目分割と名称変更。 「スペイン語」→「スペイン語初級!」、「スペイン語初級!!」 [辻講師] 令和5年4月就任。「スペイン語初級!」を担当。

[フジョシ講師] 令和5年4月就任。「スペイン語初級II」を担当。 [アジョシ講師] 令和5年4月就任。「スペイン語初級II」を担当。 [福盛講師] 就任辞退のため、「日本語I」「日本語II」「日本語III」「「日本語IV」を担当しない。 [安永講師] 令和5年4月就任。「日本語II」を担当。 [メディチ講師] 担当割変更のため、「イタリア語初級II」「イタリア語上級A」「イタリア語上級B」を担当。

[佐藤講師] 令和2年4月就任。「イタリア語初級I]を担当。 [井丰講師] 令和2年4月就任。「イタリア語初級I]を担当。 [富松講師] 令和2年4月就任。「タイ語A」「タイ語B」を担当

(2) 専任教員数等

(注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく 「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を 連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
15	8
名	名

- (注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項 により算出される専任教員数を記入してください。
 - 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、 高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 専任教員等数【大学・高専】

		設置時	の計画				:	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	助 教 計 助手 (A) (A')		教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
22	7	1		30	0	30	4	1	0	35	0
(22)	(7)	(1)		(30)	0		-	-			-
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
30	4	1	0	35	0	30	4	1	0	35	0
[8]	[△3]	[0]	[0]	[2]	[0]	[8]	[Δ3]	[0]	[0]	[2]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、())内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 数員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、周出で設置された学部等の場合は、
 - 「現在 (報告時) の状況」に配入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を配入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1) ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - 「別は、「我自身」の元成千度時の計画」には、「大きれている元成千度時の人気を記入すること []] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = 35 設置時の計画(A) = 116.66 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = 0

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	の別 <u>井</u>	旦当予定科目	後	壬補:	充状》	兄	京	t任辞ù	艮(未	:就任)のヨ	曲		
				該当なし															
				合計	(D)	Į.	·					後	任補充状況	の集計	(E))			
	京	沈任	を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(p) + (c)	①の合	計数	(a)		②の合計	ŀ数(b)	③の合	計数	(c)	
					必	修	0	科目	必修		0	科目	必修	0	科目	必修		0	科目
			•		選	択	0	科目	選択		0	科目	選択	0	科目	選択		0	科目
			0	人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目
					Ī	it	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計		0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任	等の理由
					必修	基礎演習	1)		
					必修	導入演習	1		
					選択	英語ライティングスキル	1		
					選択	英語スピーキングスキル&プレゼンテーション	1		
					選択	英語リスニンク゛スキル&クリティカルシンキンク゛	1		
					選択	コミュニケーション英語! (統合基礎)	1		
1	准教授	鳥越	千絵	R3. 3	選択	コミュニケーション英語!! (統合応用)	1	令和3年3月31日付	自己都合のため辞任(3)
					選択	アドヴァンストスピーキング	1		
					選択	Communication Studies B	1		
					選択	Global Communication Seminar B	1		
					必修	演習Ⅰ	1		
					選択	演習Ⅱ	1		
					選択	卒業論文	1		
					必修	基礎演習	1		
					必修	導入演習	1		
					選択	英語ライティングスキル	1		
					選択	アドヴァンストリーディング	1		
					選択	アドヴァンストライティング	1		
					選択	英語学概論A	1	_	
2	准教授	前田	雅子	R4. 9	選択	英語学概論B	1	令和4年9月30日付	自己都合のため辞任(5)
					選択	英文法A	1		
					選択	英文法B	1		
					選択	英語学研究B	1		
					必修	演習Ⅰ	1		
					選択	演習Ⅱ	1		
					選択	卒業論文	1		

	合計	(F)					後	经任補充状况	の集計	(G))		
辞任した教員	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)							①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計					
		必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	26	科目	計	26	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教員	①の合計	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の					③の合計	ł数(c)				
		必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	26	科目	計	26	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

- (注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 - ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。
 - (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	号崩	韱	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
				該当なし												
				1	合計						後任補充物	犬況のタ	盽			
		辞	任し	た教員数	担当科目数の合詞	† (a) + ((b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	ト数 (b))	③の合計	】数(c)
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当予定であった科目全てに後任を配置できた為、支障なし。 担当教員の交代については、学生便覧や時間割表にて学生へ周知した。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附	帯	事	項	等	履	行 状 況		今後の の実施計画
認可時(令和2年)	該当なし							履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)								履行済	
設置計画履行状況調 査 結 果 (令和3年)								履行済	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年)									

(注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、 以下のとおりに記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)(5)」と記載してください。

【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>**当該大学に付された指摘を</u></u>**

全で記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。 その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<外国語学部 外国語学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画

変更内容・状況、今後の見通しなど

- 10 設置の趣旨等を記載した書類
- ① 実習の具体的計画【海外語学実習】
- Ⅰ 海外語学実習先の確保の状況

本学部生は1年次後期からの約半年間、英語またはフランス語が事実上の公用語として話される国、地域に留学する。

(英語による留学プログラム)

外国語学部の学生は、米国の大学付設語学教育機関に留学することができる。留学先では、英語力向上を目指した 集中的な学修を行う。留学予定先は資料8の通りである。 留学先で展開される英語教育は、週25時間の授業内学

留学先で展開される英語教育は、週25時間の授業内学習が担保される集中的なものとなっているだけでなく、クラスが学生の英語習熟度に応じた12段階のレベルに分けられており、学生は自身の語学力に合った教育内容でリスニング、スピーキング、読解、語彙、文法、発音を含めた英語の主要スキルすべてを向上させることが可能である。留学修了時の到達目標としては、CEFR B2レベルを設定している。また、留学先においては本学部開講科目の「導入演習」に相当する科目として、本学部生向けプログラムが実施されアカデミックスキルズの定着が計られる。

1 海外語学実習先の確保の状況

(英語による留学プログラム) 本プログラムの留学先として、本学と国際交流協定を締結している 大学(以下、協定校)の付属語学学校5校を留学先の選択肢として募 集した。

協定校の付属語学学校における教育内容は、週20~25時間の授業内学習が担保される集中的なものとなっているだけでなく、クラスが学生の英語習熟度に応じた5~7段階のレベルに分けられており、学生は自身の語学力に合った教育内容でリスニング、スピーキング、読解、語彙、文法、発音を含めた英語の主要スキルすべてを向上させることが可能である。

2020 (令和2) 年4月に本プログラムの参加者を募集したところ、19人が応募したが、2020 (令和2) 年当初からの新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外務省海外安全情報に基づき、留学期間中の参加学生の安全を最優先として、プログラムを中止した。

の安全を最優先として、プログラムを中止した。 その代替措置として、プログラムを中止した。 その代替措置として、オンライン留学プログラム (Virtual International Collaborative Studies (VICS) Program) を外国語学部 1年生及び海外派遣留学プログラムへの参加が叶わなかった文学部の学生を対象に実施した。プログラムでは、本学学生と協定校の交換留学生が少人数のグループを形成し、PBL (Problem Based Learning 問題解決型学習)形式、オンラインツールを用いながら、SDGsが掲げる問題などを取り上げたグループ活動を実施した。最終回では、話し合った内容についてグループ毎の発表を行った。

2021 (令和3) 年度は、11人から応募があり、そのうち6名が、新型コロナウイルス感染症の影響を理由に辞退を申し出たため、最終的には5名が、2021 (令和3) 年8月からアメリカの協定校付属語学学校2校(デラウェア大学、ノース・テキサス大学)のプログラムに参加した。2022 (令和4) 年度は、20名から応募があった。最終的には16名が、

2022(令和4)年8月からアメリカの協定校3校(デラウェア大学、ノース・テキサス大学、ノースアラバマ大学)のプログラムに参加した。 2023(令和5)年度も同様に募集を行い、11名が8月からアメリカのデラウェア大学のプログラムに参加する予定である。

(フランス語による留学プログラム)

フランス語による留学プログラムでは、学生は本学と国際交流協定を締結しているフランスの大学付属語学学校に約4か月間留学することができる。留学予定先の名称等は 資料8の通りである。

全留学先で展開されるフランス語教育は、週23時間の授業内学習時間が担保されているだけではなく、学生は現地到着後に受験するレベル分けテストの結果に応じて自身の語学力にあった教育内容でリスニング、スピーキング、読解、語彙、文法、発音を含めたフランス語の主要スキルでを向上させることが可能である。また、担当講師による学習指導などきめ細やかな学修支援体制が構築されたいる。留学修了時の到達目標としては、CEFR A2レベルを設定している。また、留学先においては本学部開講科目の「導入演習」に相当するものとして、本学部生向けプログラムが実施されアカデミックスキルズの定着が計られる。

(フランス語による留学プログラム)

フランス語による留学プログラムでは、学生は本学と国際交流協定 を締結しているフランスの大学付属語学学校に約4か月間留学するこ とができる。

2020 (令和2) 年4月に本プログラムの参加者を募集したところ、10人が応募したが、2020 (令和2) 年初頭からの新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外務省海外安全情報に基づき、留学期間中の参加学生の安全を最優先として、プログラムを中止した。 その代替措置として、アンスティチュ・フランセ九州と協働して春

その代替措置として、アンスティチュ・フランセ九州と協働して春季短期国内フランス語研修Immersionを実施した。プログラムは8日間(計48時間)で、十分な感染症対策のもと対面で実施し、外国語学部の学生13名が参加した。

2021 (令和3) 年度は募集を行ったが、応募者がなかった。

2022(令和4)年度は、2名から応募があり、フランシュ・コンテ大学に派遣した。

2023(令和5)年度も同様に募集を行ったところ、1名から応募があり、フランシュ・コンテ大学に派遣する予定である。

2 実習先との連携関係

(英語による留学プログラム)

本プログラムを実施する大学付設語学教育機関との連携については、本学部と現地担当者とで緊密な連携体制を構築し渡航の支援、学習管理、留学中の生活支援を実施する。留学先からは、4週間ごとに学生の出席状況、学習状況、成績等が含まれたレポートが提供されることとなっている。また、学生の出席状況や生活状況になんらかの問題があった場合、留学先から本学部に報告が届くようになっており問題の発生防止や早期対応のための体制が整えられている。加えて、フリーダイヤルによる24時間日本語サポートが受けられるようにする。

(フランス語による留学プログラム)

本プログラムを実施する大学付設語学教育機関との連携については、本学部と現地担当者とで緊密な連携体制を構築し渡航の支援、学習管理、留学中の生活支援を実施する。留学先からは4週間ごとに学生の成績及び出席状況などに関する担当教員からのコメントが記載されたレポートが提供されることとなっている。また、学生の出席状況や生活状況になんらかの問題があった場合、留学先から本学部に報告が届くようになっており問題の発生防止や早期対応のための体制が整えられている。加えて、フリーダイヤルによる24時間日本語サポートが受けられるようにする。

3 成績評価体制及び単位認定方法

成績に関しては、英語とフランス語どちらの留学プログラムにおいても、留学先から送付される出席及び学修状況が記されたレポートと各科目の最終成績が記されている成績証明書の内容を基に、外国語学部で開講されるスキル科目を中心に最大で16単位を修得することができる。単位の認定は現地での学習状況と先述の成績証明証の内容をもとに外国語学部教授会において審議する。

2 実習先との連携関係

(英語による留学プログラム)

2020(令和2)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、プログラムを中止した。

2021(令和3)年度からは、留学先の担当者と現地の新型コロナウイルス感染症にかかるサポート体制の確認をはじめ、学習・生活支援など、メールを中心に情報共有を図りながら対応した。プログラム参加者からは、毎月定期報告書を提出させ、留学中の学習状況や生活の状況について確認した。留学先の担当者からは、学生の出席状況、学習・生活状況についてメールで報告を受け、プログラム参加者の修学状況を確認した。

(フランス語による留学プログラム)

2020 (令和2) 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、プログラムを中止した。

2021 (令和3) 年度は、応募がなかった。

2022 (令和4) 年度は、留学先大学が本学の協定校であることから、本学部と本学国際センター、現地担当者において、連携して対応した。

3 成績評価体制及び単位認定方法

2020(令和2)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、プログラムを中止した。

2021(令和3)年度以降は、帰国後に、成績証明書、シラバス、テキスト、ノート、レポートなど成績評価に係る詳細の資料を確認のうえ、所属学部教授会の審議を経て、学生が履修した単位を本学の単位として認定している。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 数量の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- (1) 全学FD推進委員会(全学的組織)

【関係規程等】

[部長会議内各種委員会に関する内規]*該当箇所抜粋

大学規程第50条第1項に定める部長会議の処理事項の円滑な処理をはかるため、次のような常設または臨時の委員会を置くことができる。

常設の委員会は、広報委員会、総合計画委員会、全学FD推進委員会、国際化推進委員会とする。

臨時の委員会は、学長または部長会議が必要と認めた場合設けるものとし、特定の施設に関する委員会及びその他の

事項に関する委員会をいう。各委員会の目的、構成、委員長、任期、担当部署等については、次のとおりとする。

(1)目的

授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組(ファカルティ・ディベロップメント)(以下「FD」と

いう。)を推進することを目的とする。

(口) 役割

a.FDの推進方策を検討し、決定した方策を部長会議に上程する。

b.各学部に置くFD委員会から報告された特色あるFD活動について、全学に紹介し推進する。

(ハ) 構成

- a.教務部長
- b 学部長
- c.教育支援部事務部長
- d.教務課長
- (二) 委員長は、教務部長とする。

(2) 外国語学部FD委員会(学部ごとの組織)

(イ) 目的

外国語学部における授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組(ファカルティ・ディベロップメント)(以下「FD」という。)を推進することを目的とする。

(口) 役割

外国語学部におけるFDの推進方策を検討する。

(ハ) 構成

外国語学部に所属する全ての教員

(二) 委員長は、外国語学部長とする。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

(1) 全学FD推進委員会(全学的組織)

2022(令和4)年度は、4月26日、6月7日、7月12日、8月2日、9月27日、10月25日、12月20日、翌年3月14日の計8回開催し、 構成員はほぼ全員が参加している。

(2)外国語学部FD委員会(学部ごとの組織)

2022(令和4)年度は、6月29日、7月20日の2回開催し、構成員はほぼ全員が参加している。

c 委員会の審議事項等

(1) 全学FD推進委員会(全学的組織)

【2022(令和4)年度の主な審議事項】

- ·FDの実施に係る企画·立案 (授業評価アンケートの実施、特色ある学部教育実施経費)
- ・授業評価アンケートの実施と結果の活用について
- ・特色ある学部教育実施経費の予算について
- ・厳正かつ適正な成績管理の実施について
- ・成績評価基準とDP観点別評価基準について

(2) 外国語学部FD委員会(学部ごとの組織)

【2022(令和4)年度の主な審議事項】

- ・外国語学部におけるFDに係る企画・立案及び実施
- ・外国語学部における学士課程教育の充実を図ることを目的とした方策の検討及び実施
- ・外国語学部の演習科目の定員について

② 実施状況

(1) 全学FD推進委員会(全学的組織)

a 実施内容

- ・全学FD推進委員会及び授業評価検討委員会の開催
- ・授業評価アンケートの実施(全学での取組み)
- ・授業評価アンケート結果の活用検討

b 実施方法

- ・各学部のFD委員(教員)と学部長より推薦された学生代表で構成された授業評価検討委員会で検討した内容を全学FD推進委員会において報告している。
- ・授業評価アンケート(全学での取組み)については、毎年度、全教員(非常勤講師含む)の全授業科目(実験・実習・実技科目、 演習科目、受講登録者数が10名以下の科目、集中講義は除く)を対象として、通年科目及び前期完結科目については7月に、 後期完結科目については1月に実施している。外国語学部においては、2020(令和2)年度から実施している。 2020(令和2)年度より実施方法をWEB方式に変更している。
- ・毎年2回開催する授業評価検討委員会において授業評価アンケートの結果を確認するとともに、改善検討を行っている。

c 開催状況(教員の参加状況を含む)

- ・全学FD推進委員会は前述のとおり年8回開催し、構成員はほぼ全員が参加している。
- ・下部組織である授業評価検討委員会は2022年9月14日と2023年2月27日の年2回開催し、構成員はほぼ全員が参加している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・学生による授業評価アンケート(全学での取組み)

授業評価結果を各教員へフィードバックし、授業改善に取り組んでいる。さらに、授業評価結果に対する授業 担当者のコメントを学生に対して公開しフィードバックできる仕組みを整えている。

(2)外国語学部FD委員会(学部ごとの組織)

a 実施内容

- 外国語学部FD委員会及びFD推進委員会の開催
- ・コモンシラバス作成についての検討
- ・演習科目における授業内容の検討と開講クラス数の調整
- ・学生配布用案内冊子の作成

b 実施方法

- ・学部長と学科主任、学生主任で構成するFD推進委員会で原案を作成し、それを外国語学部FD委員会において協議した。
- ・コモンシラバス作成については、科目責任者を中心として、授業の問題点・工夫点について記録し、担当者全員と情報共有する。 これらの記録を参考にして、授業の到達目標や内容、成績評価のルーブリック等について確認しながら改善に結びつける。
- ・演習科目における授業内容の検討と開講クラス数の調整については、2023年度より開講される演習IIが選択科目であるため、 3年次の学生を対象に演習IIの情報を事前に提供して履修の希望調査を行ない、開講クラス数を調整した。

と同時に、それぞれの演習で卒業論文を課すか否かを3年次の学生に情報共有した上で履修できる態勢を整えた。

・学生に配布する演習案内冊子の作成と配布の時期を早め、学生が演習Iの情報をより早く得ることができるようにした。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

- ・外国語学部FD委員会は前述のとおり年2回開催し、構成員はほぼ全員が参加している。
- ・下部組織であるFD推進委員会は適宜開催し、構成員はほぼ全員が参加している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・FD推進委員会で演習Iと演習IIの開講形式と履修登録方法の協議を重ね、学生に配布する演習案内冊子の充実、事前の希望調査の実施などを図ったことで、演習に関する継続的な運営の基盤を形成できた。
- ・一部の演習に受講を希望する学生が極端に集中する状況があり、演習の定員をどう定めるかについて、FD推進委員会で議論を重ねた。 定員に関する教員の要望を聞き、検討したが、引き続きよりよいあり方を模索するために検討が必要である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

・全教員(非常勤講師含む)の全授業科目を対象(ただし、実験・実習・実技科目、演習科目、受講登録者数が 10名以下の科目、集中講義は除く)として、毎年度、通年科目及び前期完結科目については7月、後期完結科目 については、12月から1月にかけて実施している。

b 教員や学生への公開状況, 方法等

- ・教員は、当該科目を受講する学生に対して授業評価結果に対するコメントを付して学内者向けポータルサイト にて公開することを原則としている。ただし、コメントの付記並びに公開の可否判断は、各教員に委ねている。
- ・各年度のアンケート実施報告を学内者向けのWEB上で公開している。
- ・アンケート実施にあたり、匿名性の厳守の観点から、学生の氏名等は無記名としている。
- (注) · 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 2023 (令和5) 年3月末
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・2024(令和6)年に評価機関(大学基準協会)の評価を受審予定である。
- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- (5) 情報公表に関する事項
- O 設置計画履行状況報告書(令和4年度) a 公表予定の有無 [有]

≪aで「有」の場合≫

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内] c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

≪aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

)

、設置計画版行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。